

はじめに

魚沼市の人々は、古来から自然の多大な恵みを受けて生活してきたと思われまます。恵まれた環境の中で生活していると、その恩恵を忘れがちになります。魚沼市の自然環境の現状を把握し、身の回りに生息する動植物の実態を知ることは、市や市民にとって非常に大切なことではないでしょうか。生物多様性に富んだ環境で生活することは幸福であり、その意味で、魚沼市は理想郷とも言えると思います。しかしながら、魚沼市の生物の多様性については、市域が広範であることもあって、十分には把握されていませんでした。

魚沼市が、市内の動植物を調べ、豊かな自然の実態を明らかにする取り組みを始めて6年が経過しました。これまでは、人の暮らしの場に近い里山を中心に調査を進め、鳥、トンボ・チョウ類などの昆虫、植物等について、次第に概要が明らかにされつつあります。両生類については、一年だけの限られた地域における調査であるので、継続することが必要でしょう。

市内の生き物の中には、ごく限られたところに分布している種類もあるので、里山の動植物の全体把握はまだ十分という段階には至っていません。今後も、追加や補完の調査が望まれます。人の生活圏内では、人間の行為が生物の生存に大きく影響を与えています。生物の住む環境を改変することにより、ずっと生き残ってきた動植物が消滅することも少なくありません。一方で、人の営み（たとえば草刈り等）により、生物が生存を続けられる場合もあります。時間の経過と共に動植物に起きる変化を知ること、生き物との良好な関係を保つための必須条件です。

魚沼市は里山以外のエリアも広大であり、全市域の生物の現状を把握することは容易ではありません。多くの山体や河川が存在し、地形・地質も複雑で、手っ取り早く解明することはできないでしょう。しかし、簡単にできないからといって何もしないのでは、大切な自然環境・資源の喪失を招きかねません。少しずつであっても調査を継続し、実態の把握を進めることが大切です。調査結果を蓄積することにより自然環境の全容が明らかになって、貴重な自然の保護に役立つとともに、活用可能な資源の基礎資料が整えられることとなります。

魚沼市の生物調査は、特定の業者や専門家に委託する方法ではなく、市民と共に行っていることに大きな特色があります。この市民協働の調査手法は、市長をはじめ環境対策に携わる関係者の努力により進められてきました。市民自らが調査に参画し、市内の生物とその生存状況を認識することは、自然環境の保全に当たって極めて重要な意義があります。このような魚沼市の取組みは革新的であり、他の市町村の見本になるものと信じています。

2017年3月

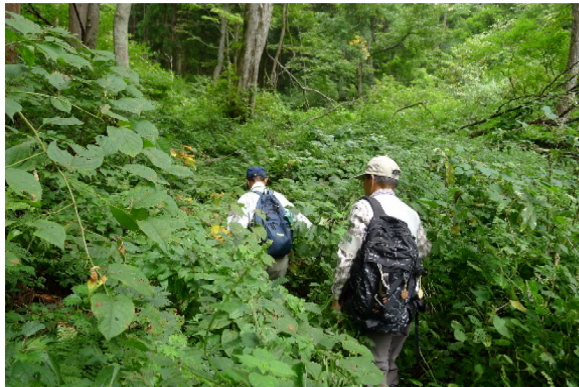
魚沼市自然環境保全調査委員会 委員長
元新潟大学教授 石沢 進

目 次

口絵	1
1. 調査概要	5
2. 植物調査	9
口絵	11
(1) 調査目的・背景	15
(2) 調査地域の位置	15
(3) 調査方法	16
(4) 調査結果	17
(5) 2015年度・2016年度植物調査の評価と今後の展望（富永 弘）	19
(6) 参考文献	24
植物目録	26
3. 鳥類調査	51
口絵	53
(1) 調査目的・背景	55
(2) 調査地域の位置	55
(3) 調査方法	56
(4) 調査結果	57
(5) 2015年度・2016年度鳥類調査の評価と今後の展望（桑原和寿）	58
(6) 参考文献	62
鳥類目録	63
4. 昆虫調査	65
口絵	67
(1) 調査目的・背景	69
(2) 調査地域の位置	69
(3) 調査方法	70
(4) 調査結果	70
(5) 2015年度昆虫調査の評価と今後の展望（横山正樹）	72
(6) 参考文献	78
昆虫目録	80
5. 両生類調査	85
口絵	87
(1) 調査目的・背景	89
(2) 調査地域の位置	89
(3) 調査方法	90
(4) 調査結果	91
(5) 2016年度両生類調査の評価と今後の展望（横山正樹）	92
(6) 参考文献	98
両生類目録	99
おわりに（倉重祐二）	101

植物調査地

田河川流域



調査の様子 2015. 5



調査の様子 2016. 4

平地山周辺



調査の様子 2015. 5



調査の様子 2016. 10

小深沢川沿い



調査の様子 2015. 7



調査の様子 1016. 4

野鳥調査地

こまみの湯周辺



調査の様子 2015.5



調査の様子 2016.5

杉ノ入沢



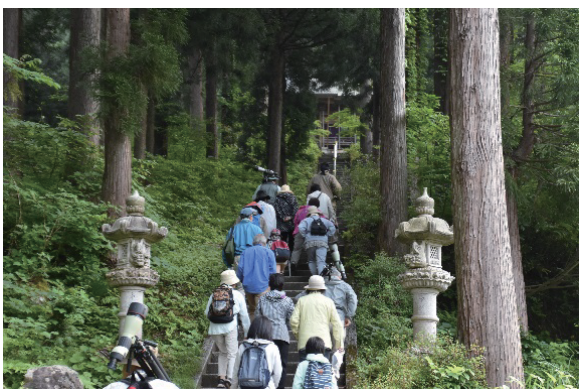
調査の様子 2016.5

魚野川沿い



調査の様子 2017.2

長松



調査の様子 2016.5



調査の様子 2016.5

昆虫調査地

坊ヶ沢山



調査地の状況 2015. 7



調査の様子 2015. 7

池ノ山の池



調査地の状況 2015. 5



調査地の状況 2015. 10

大白川



調査地の状況 2015. 7



調査地の状況 2015. 7

両生類調査地

干溝大池川沿

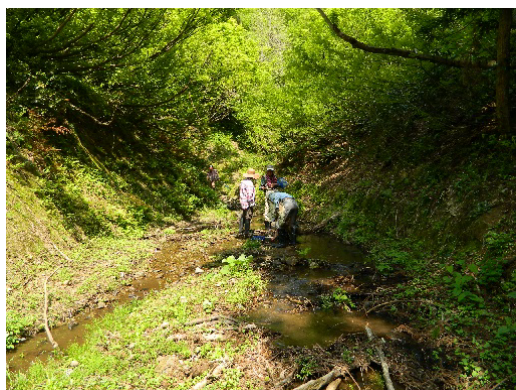


調査の様子 2016. 7

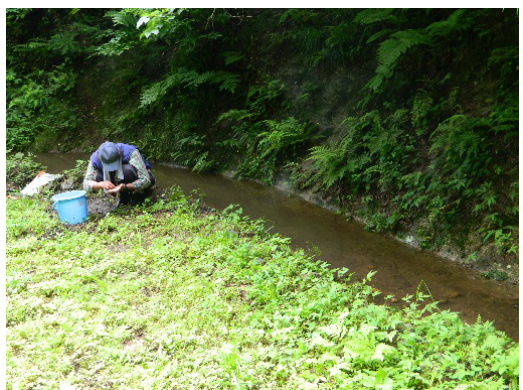


調査の様子 2016. 8

池平～中子沢



調査の様子 2016. 4

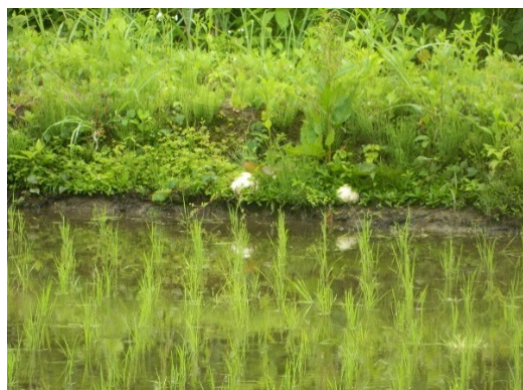


調査の様子 2016. 7

芋川～折立又新田



調査の様子 2016. 5



調査地の状況 2016. 5

1. 調査概要

(1) 調査概要

1) 調査の目的

魚沼市では、魚沼市総合計画及び魚沼市環境基本計画の中で掲げている基本目標「色とりどりの四季と人が共生するまちづくり」を実現するための施策の一環として、市内の動植物の生息状況を調査することで自然環境の特性を明らかにし、その調査結果を、自然環境を柱としたまちづくりに活用することを目的に、2011年度から魚沼市自然環境保全調査事業を実施してきている。

2015年度は、里地里山を中心とした植物や鳥類、昆虫の生息状況を明らかにすることを目的として調査を行い、2016年度は昆虫に替わり新たに両生類の調査を実施した。

また、調査の過程で、市民啓発を行うことも目的として本事業を実施した。

2) 実施方法

2015年度については、2014年度調査と同様に里地里山における植物、鳥類、昆虫の生息状況について調査を行った。調査地は、植物調査は3か所、鳥類調査は4か所、昆虫調査は3か所で調査を実施、2016年度調査においては植物調査は2015年度に調査した3か所を引き続き調査し、調査精度の向上を図った。鳥類調査は4か所、新規である両生類調査は3か所で調査を実施した（調査箇所は図1-1参照）。

特定非営利活動法人魚沼自然大学に委託することにより実施した。調査にあたっては、これまでと同様に、意識啓発を図るために、市民から調査ボランティアを募って実施した。また、現地調査や観察会、標本整理等について、小出野鳥の会や魚沼昆虫同好会からも協力を得ながら実施した。調査を実施する際、観察会を兼ねて実施するなど、参加者に対する啓発活動も行った。

調査員及びボランティアの参加者数は、2015年度は延べ148人、調査日数は延べ46日、2016年度は延べ220人、調査日数は延べ37日の実施であった。

3) 調査結果

2015年度調査では、植物は634種、鳥類は62種、昆虫は86種（トンボ類42種、チョウ類44種）、2016年度調査では、植物は608種、鳥類は67種、両生類は11種を確認することができた。それぞれの結果の詳細は、分野ごとに後述する。

(2) 魚沼市の概要

魚沼市は、新潟県の南東部にあり、福島県、群馬県と接している。面積は946.76 km²で、そのうち84%が森林である。人工林の割合は約8%と低く、大部分がブナやミズナラを中心とした落葉広葉樹林で占められている。

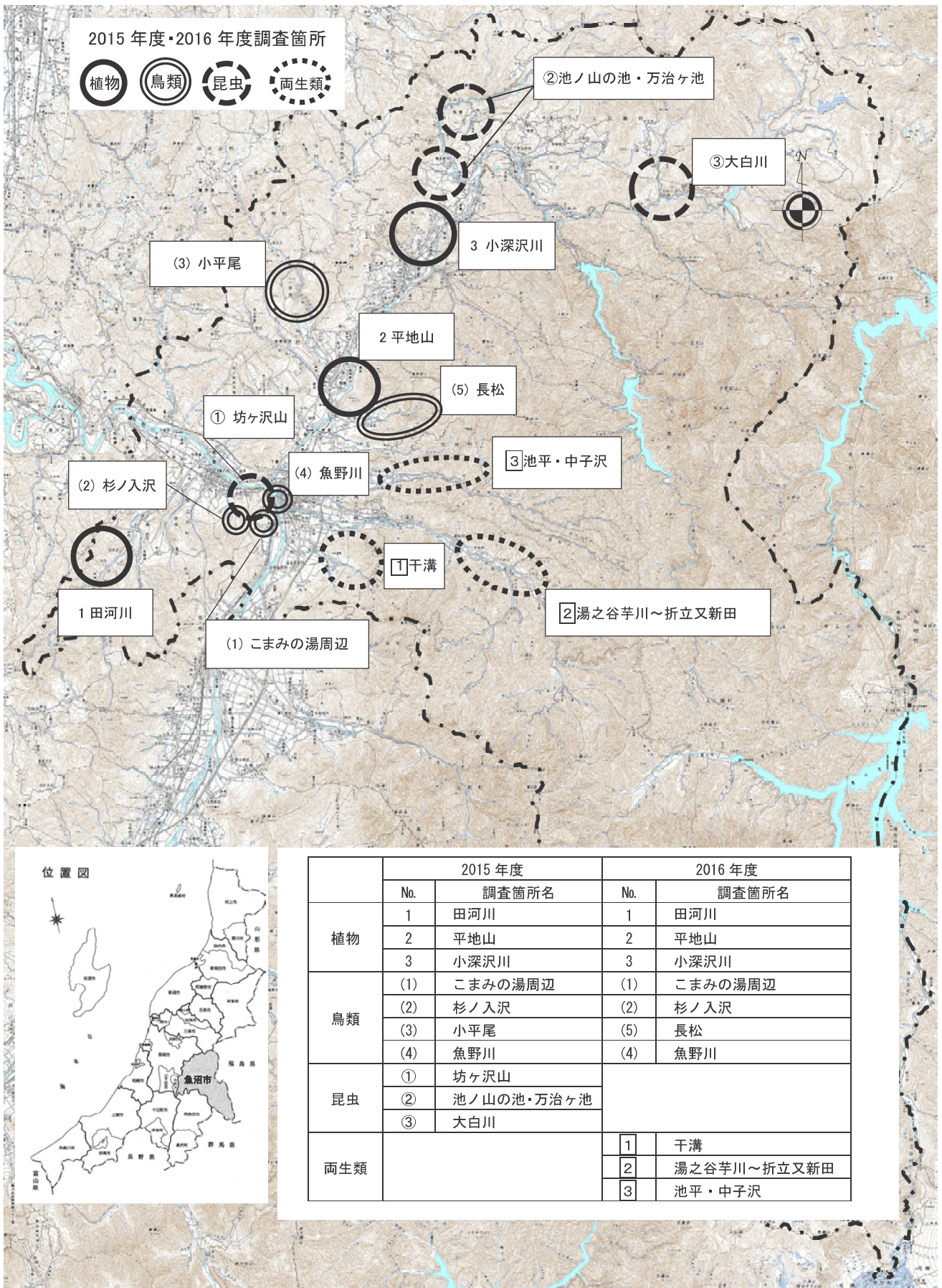
地形は、西を緩やかな魚沼丘陵と東山丘陵、東を急峻な越後山脈に挟まれた盆地を形成し、最低点は標高74m、最高点は2,141mと、高低差2,067mの変化に富んだ地形である。主な河川は魚野川と、その支流である破間川や佐梨川、羽根川などであり、多くの河川によって平地や段丘、扇状地などが形成されている。

本市には北北東－南南西方向に新発田－小出構造線が走っており、これを境に東西で大きく地質が異なっている。

また、本市の気候は典型的な日本海型気候であり、夏は高温多湿で、冬は市街地でも3mを越える積雪に覆われる豪雪地帯である。気象庁アメダス観測所の平年値は、小出観測所では年平均気温12.1℃、年間降水量2,544mm、守門観測所では、年平均気温11.1℃、年間降水量3,050mmとなっている（表1-1）。

表 1-1 魚沼市の気象データ（気象庁アメダス観測所、平年値）

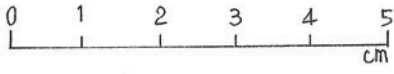
観測所名		1月	8月	年間
小出	平均気温	0.1℃	25.6℃	12.1℃
	降水量	370mm	161mm	2,544mm
守門	平均気温	-0.5℃	24.3℃	11.1℃
	降水量	468mm	192mm	3,050mm



国土地理院の数値地図 25000 (地図画像)「新潟」、「日光」、「長岡」、「高田」を掲載

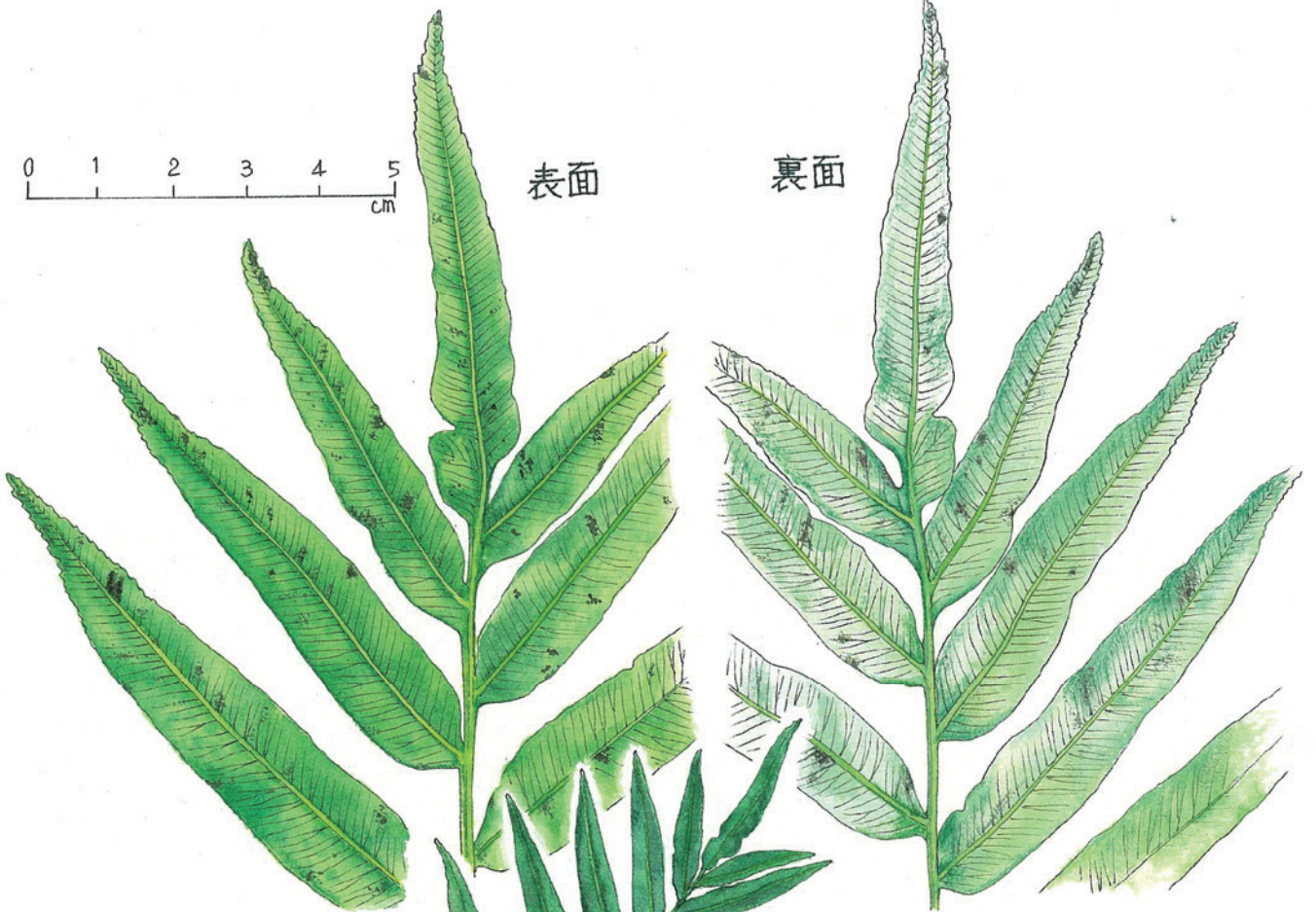
図 1-1 魚沼市自然環境保全調査事業 調査箇所図

2. 植物調査

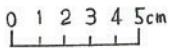


表面

裏面



オオキジノオ (キジノオシダ科)
(桐生 誠 画)



オオキジノオ
Plagiogyria euphlebia
2013 Makoto Kiryu.

田河川沿い



カラハナソウ (クワ科)



サクラタデ (タデ科)



キツリフネ (ツリフネソウ科)



フッキソウ (ツゲ科)



スズメウリ (ウリ科)



ヤマホタルブクロ (キキョウ科)

平地山周辺



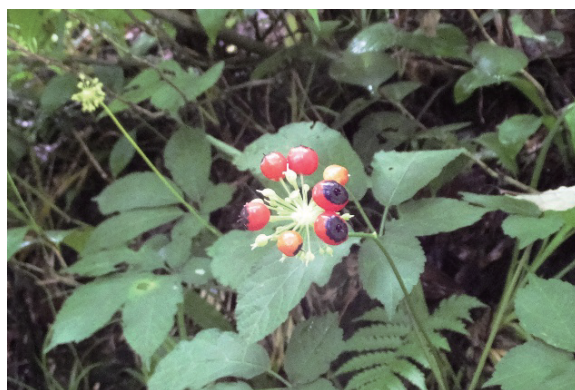
イカリソウ (メギ科)



ミチノクエンゴサク (ケシ科)



エビラフジ (マメ科)



トチバニンジン (ウコギ科)



イヌゴマ (シソ科)



クガイソウ (ゴマノハグサ科)



オオニガナ (キク科)

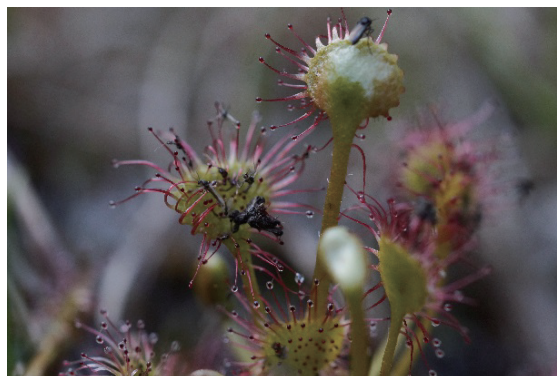


ノハナショウブ (アヤメ科)

小深沢川沿い



キクザキイチゲ (キンポウゲ科)



モウセンゴケ (モウセンゴケ科)



コシジシモツケソウ (バラ科)



マキノスミレ (スミレ科)



キンコウカ (ユリ科)



ヤマユリ (ユリ科)



ノニガナ (キク科)



ザゼンソウ (サトイモ科)

(1) 調査目的・背景

魚沼市は、面積の84%を山林及び原野が占めており、尾瀬国立公園や越後三山只見国立公園が市域の約50%を占めている。また、駒ヶ岳や平ヶ岳、守門岳、浅草岳等の山々が広がり、魚野川や破間川、佐梨川などの多くの河川が流れ、多様な自然環境の中で様々な生物が生息している。

2011年度から実施している魚沼市自然環境保全調査事業では、2011年度に里地里山の12か所を重点に市民協働で植物調査を行い、2012年度及び2013年度は、前年までの調査で未掲載となった種の再確認を主な目的に、調査を行ってきた。

3年間の調査によって800種を超える植物が確認されたが、魚沼市の里地里山の実態を反映しているとは言い難く、さらに調査を積み重ねることにより、精度を上げていく必要がある。

2015年度からは、広大な里地里山の中から新たな調査地を3か所選定し、調査を実施した。2016年度は2015年度の調査精度を上げることを目的に、同様の調査地の継続調査を行った。

(2) 調査地域の位置

2015年度・2016年度の調査地は、下記の3か所を新規に選定し、調査を実施した。

1) 田河川沿い

2015年度調査地は、魚沼市と十日町市との境界の分水嶺を源とし、南から北に流れる田河川沿い、東経138度52分、北緯37度12分付近に位置している旧堀之内町明神地区の左岸側の支流、関ノ沢川と裏の沢川の入り口から旧川口町境までを調査し、2016年度は対岸の右岸の沢も調査範囲に含めて実施した。

2) 平地山周辺

調査地の平地山は旧広神村の江口と清本に跨る山で、西側を破間川が流れている。平地山の麓には破間川の小規模河岸段丘が分布し、県道小出守門線が通っている。

調査地の中心となる県道「平地山スノーシェッド」の清本側にある広場の位置は概ね東経138度59分、北緯37度16分である。2015年度調査は平地山の遊歩道、すそ野の河岸段丘、破間川までの平坦地、河川敷を調査した。2016年度は調査区域を拡大し、上流の沢と西側藪神発電所の裏の沢を加えた地区を調査した。

3) 小深沢川沿い

調査地は、旧守門村大谷内地内に位置する、破間川に合流する沢に沿った地域である。概ね東経 139 度 1 分、北緯 37 度 20 分に位置し、守門火山由来の軟弱なデイサイト台地を基盤とするその流域は、河川の浸食が現在も進行しており、沢の両岸は急峻な崖となって踏査不能のため、2015 年度調査は小深沢川の右岸に沿う林道大谷地線とそれにほぼ並行して走る農業用水路に沿って調査した。

2016 年度は、さらに調査の足を延ばし、林道の終点から、2 本に分かれる沢の山菜取りの歩道沿いも調査した。上流に向かって左岸の沢は大深沢川の背中合わせとなり、歩道は大深沢林道に接続しているところまで、右岸の沢は沢沿いに山菜取りの歩道の終点まで調査した。

(3) 調査方法

調査員は調査地毎にリーダー、サブリーダー、記録員の 3 名で 3 班を編成した。

調査員は主に植物同定、写真撮影、野帳記録を行い、同定が困難な種は標本を採取した。

調査ボランティアは調査員の補助を行った。

標本作成は、調査員が当日に押し花を作成し、その後の作業は社会福祉法人魚沼更生福祉会が運営している就労継続支援施設「わかあゆ社」に外注し、完成品の整理とまとめは魚沼自然大学が行った。

調査に当たっては、現地指導、同定困難種の同定などについて、魚沼市自然環境保全調査委員会委員の富永弘氏から支援いただいた。

調査期間は 4 月から 10 月まで、春(4~6 月)6 回、夏(7~8 月)2 回、秋(9~10 月)4 回、各調査地計 12 回調査した。調査時間は概ね 8 時 00 分から 15 時 00 分までを基本とし、その後、湯の里ふれあいセンターにて採取した植物の標本を作成した。

各調査地の調査員、調査日は下記のとおりである。

1) 田河川沿い

2015 年度 調査員：和田 齊、貝瀬正俊、井上美知子

調査日：5月3日、5月15日、6月13日、7月28日、9月20日、10月23日

2016年度 調査員：和田 齊、高橋新一、井上美知子

調査日：4月8日、5月7日、6月14日、8月4日、9月27日、10月21日

2) 平地山周辺

2015年度 調査員：桜井昭吉、小熊敏一、田中ミチ子
調査日：5月4日、5月27日、6月14日、7月26日、9月18日、10月24日

2016年度 調査員：貝瀬正俊、小熊敏一、大桃好子
調査日：4月13日、5月12日、6月15日、8月4日、9月17日、10月25日

3) 小深沢川沿い

2015年度 調査員：武藤光佳、佐藤郁子、大原志津子
調査日：5月5日、5月25日、6月17日、7月26日、9月22日、10月24日

2016年度 調査員：武藤光佳、佐藤郁子、大原志津子
調査日：4月20日、5月14日、6月16日、8月4日、9月27日、10月23日

(4) 調査結果

1) 調査結果

2015年度の調査地における確認種数の合計は122科634種であった。

2016年度は124科608種である。2か年で128科693種となった。

各調査地の昨年度調査との比較で見ると下記のとおりである。

	2015年度調査		2016年度調査		2か年計	
1) 田河川沿い	438	種	411	種	111科	510種
2) 平地山周辺	371	種	445	種	112科	518種
3) 小深沢川沿い	460	種	438	種	113科	512種

絶滅危惧種一覧表及び確認種目録は別表に記載した。

なお、目録の科名、和名、学名は米倉浩司・梶田忠(2003～)「BG Plants 和名ー学名インデックス」(YList)により、科名の分類体系は新エングレー(Melchior and Werdermann eds. 1964;和名は清水 1994)を使用した。並び順は新エングレーの科名順で学名のアルファベット順とした。

2) 確認された絶滅危惧種

2015年度の調査結果のうち、新潟県レッドリスト(新潟県第2次レッドリスト 2014年)、環境省レッドリスト(環境省第4次レッドリスト 2012年)に記載されている種は11科18種、2016年度では15科18種であった。あわせて、2011年度～2016年度の調査で確認された絶滅危惧種をまとめたので掲載する(表2-1)。

表2-1 絶滅危惧種指定種一覧

No.	科名	和名	学名	新潟県RDB	環境省RL	備考
1	トクサ科	ミズドクサ	<i>Equisetum fluviatile</i> L.	VU		
2	ウラボシ科	ウラボシ *	<i>Diplopterygium glaucum</i> (Houtt.) Nakai	NT		
3	ホウライシダ科	ミズワラビ	<i>Ceratopteris thalictroides</i> (L.) Brongn.	NT		
4	イワデンダ科	ウスヒメワラビ	<i>Acystopteris japonica</i> (Luerss.) Nakai	VU		
5	オシダ科	ツルデンタ	<i>Polystichum craspedosorum</i> (Maxim.) Diels	NT		
6	サンショウモ科	サンショウモ *	<i>Salvinia natans</i> (L.) All.	VU	VU	
7	タデ科	ノダイオウ	<i>Rumex longifolius</i> DC.	VU	VU	
8	キンボウゲ科	エンコウソウ	<i>Caltha palustris</i> L. var. <i>enkoso</i> H.Hara	VU		
9	キンボウゲ科	バイカモ	<i>Ranunculus nipponicus</i> Nakai var. <i>submersus</i> H.Hara	VU		
10	メギ科	イカリソウ *	<i>Epimedium grandiflorum</i> C.Morren var. <i>thunbergianum</i> (Miq.) Nakai	NT		
11	スイレン科	ジュンサイ	<i>Brasenia schreberi</i> J.F.Gmel.	VU		
12	スイレン科	ヒツジグサ	<i>Nymphaea tetragona</i> Georgi	VU		
13	ウマノスズクサ科	ミチノクサイシン	<i>Asarum fauriei</i> Franch.	VU	VU	
14	ウマノスズクサ科	ユキグニカンアオイ *	<i>Asarum ikegamii</i> (F.Maek. ex Y.Maek.) T.Sugaw.	NT		
15	ウマノスズクサ科	コシノカンアオイ *	<i>Asarum megacalyx</i> (F.Maek.) T.Sugaw.	NT	NT	
16	オトギリソウ科	トモエソウ	<i>Hypericum ascyron</i> L. subsp. <i>ascyron</i> var. <i>ascyron</i>	VU		
17	ユキノシタ科	クサアジサイ *	<i>Cardiandra alternifolia</i> Siebold et Zucc.	LP		
18	ユキノシタ科	オオシラヒゲソウ	<i>Parnassia foliosa</i> Hook.f. et Thomson var. <i>japonica</i> (Nakai) Ohwi	VU		
19	マメ科	フジカンゾウ	<i>Hyloidesmum oldhamii</i> (Oliv.) H.Ohashi & R.R.Mill	VU		
20	シナノキ科	カラスノゴマ	<i>Corchoropsis crenata</i> Siebold et Zucc.	LP		
21	ミソハギ科	ミズマツバ	<i>Rotala mexicana</i> Cham. et Schtdl.	VU	VU	
22	ミツガシワ科	ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i> L.	VU		
23	ムラサキ科	エチゴルリソウ	<i>Omphalodes krameri</i> Franch. et Sav. var. <i>laevisperma</i> (Nakai) Ohwi	VU		
24	ゴマノハグサ科	サウトウガラシ	<i>Deinostema violaceum</i> (Maxim.) T.Yamaz.	NT		
25	ゴマノハグサ科	アブノメ	<i>Dopatrium junceum</i> (Roxb.) Buch.-Ham. ex Benth.	VU		
26	ゴマノハグサ科	ムシクサ(広義)	<i>Veronica peregrina</i> L.	NT		
27	タヌキモ科	ホザキノミカキグサ *	<i>Utricularia caerulea</i> L.	VU		
28	オミナエシ科	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosifolia</i> Fisch. ex Trevir.	CR+EN		植栽?
29	キク科	ノニガナ *	<i>Ixeris polycephala</i> Cass.	VU		
30	キク科	オオニガナ *	<i>Nabalus tanakae</i> Franch. et Sav. ex Y.Tanaka et Ono	VU		
31	オモダカ科	アギナシ	<i>Sagittaria aginashi</i> Makino	NT	NT	
32	トチカガミ科	ヤナギズブタ	<i>Blyxa japonica</i> (Miq.) Maxim. ex Asch. et Gürke	VU		
33	トチカガミ科	ミズオオバコ	<i>Ottelia alismoides</i> (L.) Pers.	VU	VU	
34	ヒルムシロ科	フトヒルムシロ *	<i>Potamogeton fryeri</i> A.Benn.	NT		
35	ユリ科	ノカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>disticha</i> (Donn ex Ker Gawl.) M.Hotta	NT		
36	アヤメ科	ヒメシャガ *	<i>Iris gracilipes</i> A.Gray	NT	NT	
37	アヤメ科	カキツバタ *	<i>Iris laevigata</i> Fisch.	VU	NT	
38	イネ科	ヒロハノドジョウツナギ	<i>Glyceria leptolepis</i> Ohwi	NT		
39	サトイモ科	ザゼンソウ *	<i>Symplocarpus renifolius</i> Schott ex Tzvelev	VU		
40	ミクリ科	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i> Rothert	NT	NT	
41	カヤツリグサ科	オタルスゲ	<i>Carex otaruensis</i> Franch.	NT		
42	カヤツリグサ科	サギスゲ	<i>Eriophorum gracile</i> K.Koch	NT		
43	カヤツリグサ科	シズイ	<i>Schoenoplectus nipponicus</i> (Makino) Soják	NT		
44	ラン科	サワラン	<i>Eleocharis japonica</i> (A.Gray) F.Maek.	CR+EN		
45	ラン科	ミズチドリ	<i>Platanthera hologlottis</i> Maxim.	VU		
46	ラン科	トキソウ	<i>Pogonia japonica</i> Rchb.f.	CR+EN	NT	

注) * は、2015年度または2016年度調査で確認された種

ランク一覧

絶滅危惧 I 類 (CR+EN) : 絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧 I A類 (CR) : ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの

絶滅危惧 I B類 (EN) : I Aほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

絶滅危惧 II 類 (VU) : 絶滅の危険が増大している種。

準絶滅危惧種 (NT) : 絶滅危惧種に移行する可能性が高い種

地域個体群 (LP) : 地域的に孤立している個体群で絶滅のおそれが高いもの

(5) 2015年度・2016年度植物調査の評価と今後の展望

魚沼市自然環境保全調査委員会委員

富永 弘

今までの調査を振り返って印象に残るのが、全国どこでも絶滅危惧状態となっている、サンショウモ、アギナシ、シズイなどの水辺の植物が、量や生育地は限られるものの、予想以上に全市域にわたって生き残っていたことである。「自然豊かな魚沼市」を、調査を通



図 2-1 オオニガナ (キク科)

じて具体的に確認できたことは喜ばしいことである。他にも、ノニガナやヒメシャガなどの絶滅危惧種が、広く市内で確認されている。また、全国的にも新潟県でも稀産のミチノクサイシンなどは、既知の生育地以外に何箇所かの産地を確認することができた。さらに、従来は魚沼市には生育しないであろうと考えられていたミズワラビなどが市内各地で発見され、「温暖化の影響か?」とも思われるような事実も判明している。近年、山に近い湿田の耕作放棄が増えていること等も原因かもしれないが、新潟県の絶滅危惧種であるオオニガナ

が、広く市内に生育していることが分かってきている。

以上は、本調査により初めて具体的に把握できた事実であり、魚沼市の里山では初めての記録となる多くの植物名を目録に調整できた意義は大きい。

第一期の調査が一応の区切りと言える段階に至っていることを踏まえ、現在までの里山調査の結果を俯瞰して、課題等を整理しながら今後の調査を展望してみたい。

1. 2015～2016 年度の調査結果の一端

調査結果の詳細は目録を参照いただくこととして、掲載した写真に加えて、新たに判明した事実・植物名などについて簡単に述べることとする。

ここ 2 年の調査においても、魚沼市の里山では初めて確認された多くの植物が見つかっている。ホザキノミミカキグサ、イトイヌノヒゲ、ウラジロイタヤ、ユキクラヌカボ、ミヤマジュズスゲ、



図 2-2 ホザキノミミカキグサ

(タヌキモ科) 分布図

アキノギンリョウソウ、ヒメヨモギなどである。このうち、ホザキノミミカキグサは、貧栄養の湿地に生える食虫植物とされているが、全国多くの場所で絶滅が懸念される状態であり、市内の里山で発見されたことは大きな成果である。また、県内分布に照らして興味深いヤブジラミや、ウラジロ、フトイ、ヤマタツナミソウなどの新たな生育地も確認され、稀産のミヤマタムラソウの群落も発見された。



図 2-3 ウラジロ (ウラジロ科)

以前から知られていたことだが、旧守門村の上条地区においては、いわゆる高山植物の範疇に入れられることの多いキンコウカやイワショウブが、人里近くの山地に多量に生育している。市内の他地域ではまだ知られていないことであり、地質との関連や分布の観点から興味深い事柄である。帰化植物のシロバナシナガワハギについては、今期の確認が市内里山における初の記録ではなかろうか。地元で「山人参」とも呼ばれているシャクは、新潟県内での特異な分布様式が注目されていて、従来は、魚沼市の生育は一部に限られると思われていた植物である。市内に多量に生育しているわけではないが、今期の調査により新たな産地が複数追加され、広く市内に分布することが伺われる結果となっている。県内分布図で見ると、打点されている場所の限られているフッキソウの新産地もこの 2 年間で確認され、これもまた市内に広く散在的に分布する可能性が高くなっている。ハルニレは、同じように市内新発見ではないが、貴重な生育地の打点を追加することができた。堀之内の調査地（田河川沿い）においては、稀産という種類ではないものの、尾根筋にアカシデの生育が多いことが判明した。また、同じ調査地では、市内の他地域に比べてオオバボダイジュが非常に多いという強い印象がある。

2年間の調査範囲には含まれていないが、調査を開始した頃からの宿題の一つであったミヤマカラマツが、ようやく市内の里山で確認されている。本種の県内分布状況や過去の魚沼市のデータとも併せ検討すると、興味深い事実が浮かび上がるのではないかと期待している。同様に、県内では長く新たな産地が見つかっていなかったマルバオモダカが、市内の水辺に生えていることも発見された。里山と呼びうる場所でのアブラツツジの産地も、新たに 2 か所が市内で追加確認されている。

2. 魚沼市の里山における植生の概要と分析

現在までの調査によって、魚沼市の里山では、日本海要素と呼ばれる植物を中心とした日本海側に特有の植生が優占していることが判明した。このことは「調査するまでもなく自明のこと」のように思われがちだが、具体的な調査地域について、具体的な植物名を挙げて明らかにしたことに大きな意義がある。各調査地で見つかった植物を目録化して、他の調査地や市外の目録と比較検討できるという、明確な裏づけを持った結果なのである。

調査結果は、全国や新潟県内の分布状況その他の面から分析・検討してきた。すなわち、日本海要素の植物、高山や寒冷な場所に生える植物、暖地を中心に生える植物、分布限界や隔離分布の植物、棲み分ける植物等の観点から整理し、主に2014年度の調査報告書にまとめて掲載した。このような分析・評価は、毎年の調査結果を積み重ねながら、精度を上げるべく継続中である。

日本の国外から入ってきた植物についてみると、水田雑草である昔から生えていたアゼナが多く見られなくなり、代わりに外来種のアメリアゼナに場所を譲っているように見える。同じことが、同様の水田雑草である在来種のタカサブロウとアメリカタカサブロウにも言えると思われる。舗装道路の道脇に同じような花を咲かせているが、在来のタネツケバナが少なくなって、代わりに外来種のミチタネツケバナが多くなっている。このように、「以前と変わらない緑豊かな魚沼市」に見えたとしても、昔からある植物が姿を消して、遠く外国から来た植物が知らぬうちに幅を利かせてきている。このような現象を見るとき、「一度詳細な調査をしたからよい」というものではなく、同じ場所を継続的に観察することの必要性も感じるのである。

シダ植物のコバノイシカグマは暖地生の植物と言われ、新潟県内どこでも見られるという種類ではない。しかし、魚沼市では、少し詳しく調査すると、本種の無い所を探すのが困難なくらいに広く生育している。確言することは難しいが、豊富な積雪により冬季の寒冷から守られていることが、分布の要因なのかもしれない。同様に、県内でも暖流の洗う海岸に近い場所に多く見られるキヅタが、ときに市内で見られるが、これも雪による寒冷からの保護作用によるものと推測できる。いずれにしても、魚沼市内のキヅタは県内の最も内陸の生育地に近いものと思われる。また、ガマズミも市内に分布しているがその数は少なく、海岸平野部から分布を広げ、魚沼市近辺で分布限界になっているものと推測される。

サルトリイバラ、モミジイチゴ、スズメウリ、ミヤマニガウリなどは、市内にもっと生育地があってもよさそうに思えるのだが、なかなか分布情報が増えないような印象がある。



図 2-4 コバノイシカグマ
(コバノイシカグマ科) 分布図

3. 調査精度の向上と標本の重要性

各調査地域について、個々に多くの興味深い知見を積み重ねる一方で、各年度・各調査地域の調査精度を向上させる取り組みは、継続して行う必要がある。毎年の調査結果を積み重ねてきてはいるが、各年度で植物名や分布域に未確定の部分が残っている。これらは、「保留事項・未確定事項」として、報告書の掲載にまで至らなかった場合も少なくないのである。報告書の形にまとめあげると、新たな調査に追われる中で、保留事項が「お蔵



図 2-5 シラコスゲ

(カヤツリグサ科) 分布図

入り状態」のままに忘れられることもありがちである。しかし、可能な限り保留事項を解消すべく追跡調査を行い、できるだけ課題を残さないようにすべきである。と言っても、無理に疑問を解消するのではなく、「追及すべきは追及し、不明は不明として保留しておく」といった真摯な姿勢で臨むことが必要である。

調査精度の向上は、終わりのない永遠の課題ではあるが、今までの調査に関連した疑問・不確定要素の解明については、継続して取り組んでいかなければならない。その場合に、何よりも解明の手がかりになるのは、検討に耐えうる標本の存在である。採集場所・時期の明示された標本があれば、精査も可能だし誤りも修正できる。学問の進歩による分類体系の再編成等があっても、それほど対応に困ることはない。そのような意味で、標本の整理・保存は極めて重

要である。

標本は、「いったん整理して、倉庫に入れればそれでよい」というものではない。良好な保存状態を保つことはもちろん、必要な場合にいつでも閲覧できるように整理されていなければならない。可能ならば、きちんとした倉庫（標本庫）を整え、管理に当たる詳しい者が常駐することがベストである。様々な制約からこれが難しいとしても、少なくとも、虫食いや水濡れの予防と随時の閲覧に支障のない体制は整えておくべきであろう。このことは、調査結果が蓄積されればされるほど、標本が増えれば増えるほど、ますます重要になる。今までの調査を基礎として、さらに調査を進めようとするに当たり、十分に留意しておく必要がある。

これまでの里山調査の中でも、魚沼市の多様な植物相の一端が明らかになり、多くの稀産種や絶滅危惧種をはじめ、分布上も興味深い多くの植物の生育が解明されてきた。少なくともこれらの重要な種類は、文化財等と同じように、後世の検討・活用に耐えうる標本

の形で保存されることが必要である。これから里山以外にまでの調査範囲拡大を展望するとき、魚沼市域の標本を整理・保存することの重要性は明らかである。今までの調査結果からも、魚沼市には極めて多様な植物が生育し、分布の上でも貴重な産地となっていることが伺われるのである。魚沼市は、群馬県や福島県と境界を接し、異なる水系の大河川の上流域に位置するので、今まで以上に貴重な情報が得られることも大きく期待される。

4. 課題と今後の展望

(1) 調査によって「保留」としていた課題の精査、新たに発生した疑問の解明

様々の事実が明らかになった一方で、ミサキカグマ、イノデなどのシダ植物や秋の湿地を彩るリンドウその他、「もっと広く生育しているのでは？」と思われる植物が目録に挙がっていないという場合もある。これらの種類は、真に生育していないのであろうか？ または、見落としたものなのか？ 確定できない問題であるが、こまめに足を運び詳しく調査する意外に解明の道はない。



図 2-6 アカシデ (カバノキ科)

最も身近な植物の一つとも言えるコハコベとミドリハコベ、ミミナグサとオランダミミナグサの判別などについては、精査の余地を残しているかも知れない。同様な検討は、次の種類についても必要ではないかと思われる。

ヤマホタルブクロ と ホタルブクロ

ノジスミレ と コスミレ

アキノエノコログサ と エノコログサ

イカリソウ と トキワイカリソウ と キバナイカリソウ

ウナギツカミ と アキノウナギツカミ

ヤマエンゴサク と エゾエンゴサク と オトメエンゴサク

ギシギシ と エゾノギシギシ と アレチギシギシ

イヌシデ と アカシデ

コシジタビラコ と ミズタビラコ

ハシカグサ と オオハシカグサ

サヤヌカグサ と エゾノサヤヌカグサ

繰り返しになるが、このような場合に最も大きな役割を果たすのが、しっかりした標本である。花や実や胞子のついた、また地下茎や根の様子が分かる適正な標本があれば、追跡調査は容易である。しかし、調査対象（証拠となる標本）が存在しない場合には、肯定も否定もできず、非常に困った状況に陥ることとなる。写真で代替できるケースもないわ

けではないが、名前を調べる際に、花や実の解剖が求められる場合等はどうしようもない。適正な標本の適正な保管の重要性は強調してもしすぎることはない。標本は単なる押し花資料に止まらず、将来的に分析・活用が可能な遺伝子アーカイブとしての側面もある。

(2) 市内里山における各種の分布状況の把握と分布要因の解明

市内の分布に偏りがある植物、あるいは棲み分け現象が認められる種類がある。現在までの調査結果を通覧すると、オニアザミは守門地区の福山新田周辺を中心に見られ、タチアザミやサワアザミもそれぞれ生育する場所が限られているようである。また、コシノカンアオイとユキグニカンアオイは、かなり明瞭に棲み分けている（生えている場所が違う）印象があるし、コンロンソウとヒロハコンロンソウも生育場所が異なっている。これら近縁の種類がどのように棲み分けているか、地図に打点して考察できるまでのデータを集積することが望ましい。これらの精査は、植物地理学や生態分布の面からもきわめて興味深い課題である。

ヤマホタルブクロやオオバボダイジュ等は魚沼丘陵を中心に生育しているように思われるし、エビラフジ、ヤマボウシ、ニリンソウ、アズマイチゲ、ナツトウダイ、ドクウツギ・・・などは、魚沼市の中でも分布に偏りがあるように見える。また、イカリソウの花色については、地域によって紅紫色と白色に分かれる場合と混在する場合等があることが分かっている。

市域を対象とした、それぞれの種類の分布について、たとえば分布図のような形で明らかにすることができれば、非常に価値の高い資料となる。標高や地形などの環境要素が異なれば、当然に生育する植物も異なるので、個々の環境要素を更正したうえでの分布要因の解析ができれば素晴らしい。

(3) 調査拡大の方向についての例示

- ① たとえば駒ヶ岳等を調査域に定め、できるだけ多くの尾根筋・沢筋を詳しく調査する。
- ② たとえば佐梨川の川沿いと黒又側の川沿いを調査し、その異同を比較する。
- ③ 里山の一角（たとえば、権現堂、鳥屋ヶ峰、平地山、下倉山等）を選定して、その山体全体を詳細に調査する。）

※ 本文中の分布図は全て、池上義信（監修）・石沢進（編集）「新潟県植物分布図集」（植物同好じねんじょ会）掲載図を引用、加工した。

(6) 参考文献

- ・畔上能力 編 2005年 「山溪ハンディ図鑑2 山に咲く花」 山と溪谷社
- ・池上義信 監修 石沢進 編集 1980年～2000年「新潟県植物分布図集第1集～第20集」植物同好じねんじょ会
- ・石沢進 企画・監修 1998年 「越後＝新津丘陵に生きる 里山の植物」 (財)新潟県都市緑化センター
- ・岩槻邦男 編 2006年 「日本の野生植物 シダ」 平凡社
- ・魚沼市市民課環境対策室 編 2012年 「魚沼市植物相調査 中間報告書」 魚沼市
- ・魚沼市環境課環境対策室 編 2012年 「平成24年度魚沼市自然環境保全調査報告書」 魚沼市
- ・魚沼市環境課環境対策室 編 2013年 「平成25年度魚沼市自然環境保全調査報告書」 魚沼市
- ・魚沼市環境課環境対策室 編 2014年 「平成26年度魚沼市自然環境保全調査報告書」 魚沼市
- ・魚沼自然大学 2012年 「魚沼市の植物調査 奥只見丸山」 魚沼自然大学
- ・角野康郎 2008年 「日本水草図鑑」 文一総合出版
- ・佐竹義輔ほか 編 2004年、2008年 「日本の野生植物 木本1、2」 平凡社
- ・佐竹義輔ほか 編 2006年 「日本の野生植物 草本1～3」 平凡社
- ・栃尾市立教育センター 企画・編集 1984年 「栃尾の植物」 栃尾市教育委員会
- ・富永弘 2014年 「魚沼市小出西山の植物」 富永弘
- ・新潟県環境生活部環境企画課 編 2001年 「レッドデータブックにいがた」 新潟県環境生活部環境企画課
- ・新潟県環境生活部環境企画課 編 2014年 「新潟県第2次レッドリスト 植物(維管束植物及びコケ植物)編」
新潟県環境生活部環境企画課
- ・林弥栄 監修 2007年 「山溪ハンディ図鑑1 野に咲く花」 山と溪谷社
- ・牧野富太郎 原著 大橋博好ほか 編 2008年 「新牧野日本植物圖鑑」 北隆館

表2-2 2011年度～2016年度調査における植物目録

1 植物目録

この植物目録は、魚沼市植物調査地における2011年度～2016年度の調査で確認された種を記した。
2015年度または2016年度の調査で確認された種については、調査地、年度別に「○」を表示した。
この植物目録の科名、和名、学名は米倉浩司・梶田忠（2003～）「BG Plants 和名-学名インデックス」（YList）によった。

2 絶滅危惧種

絶滅危惧種は新潟県、環境省が指定する種を記した。
絶滅危惧種の詳細は以下のとおりである。
絶滅危惧種Ⅰ類：絶滅の危機に瀕している種、絶滅危惧種Ⅱ類：絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧種：絶滅危惧種に移行する可能性が高い種、地域個体群：地域的に孤立している個体群で絶滅のおそれが高いもの

3 外来種

外来種の詳細については以下のとおりである。
外来種：海外から人為的に持ち込まれた種
特定外来種：生態系、農林水産業、人類に被害を及ぼす、またはおそれのある種。 要注意外来種：生態系、農林水産業、人類に被害を及ぼしうる種。

○：2015または2016年度の調査で確認された種

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
シダ植物 PTERIDOPHYTA									
ヒカゲノカズラ科 Lycopodiaceae									
1	トウゲシバ(広義)	<i>Huperzia serrata</i> (Thunb.) Trevis.	○	○			○	○	
2	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium clavatum</i> L.			○	○	○		
イワヒバ科 Selaginellaceae									
3	クラマゴケ	<i>Selaginella remotifolia</i> Spring	○	○	○	○			
トクサ科 Equisetaceae									
4	スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.	○	○	○	○	○	○	
5	ミズドクサ	<i>Equisetum fluviatile</i> L.							新潟県：絶滅危惧Ⅱ類
ハナヤスリ科 Ophioglossaceae									
6	オオハナワラビ	<i>Botrychium japonicum</i> (Prantl) Underw.	○						
7	フユノハナワラビ	<i>Botrychium ternatum</i> (Thunb.) Sw.	○	○	○		○	○	
ゼンマイ科 Osmundaceae									
8	ヤマドリゼンマイ	<i>Osmunda cinnamomea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Fernald) Fraser-Jenk.							
9	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
コケシノブ科 Hymenophyllaceae									
10	ヒメハイホラゴケ	<i>Vandenboschia nipponica</i> (Nakai) Ebihara							
ウラボシ科 Gleicheniaceae									
11	ウラボシ	<i>Diplazium glaucum</i> (Houtt.) Nakai					○	○	新潟県：準絶滅危惧種
キジノオシダ科 Plagiogyriaceae									
12	ヤマソテツ	<i>Plagiogyria matsumurana</i> Makino			○	○			
ホウライシダ科 Adiantaceae									
13	クジャクシダ	<i>Adiantum pedatum</i> L.	○	○		○	○	○	
14	イワガネゼンマイ(広義)	<i>Coniogramme intermedia</i> Hieron.	○	○	○	○			
15	イワガネソウ	<i>Coniogramme japonica</i> (Thunb.) Diels	○	○	○	○			
イノモトソウ科 Pteridaceae									
16	ミズワラビ	<i>Ceratopteris thalictroides</i> (L.) Brongn.							新潟県：準絶滅危惧種
17	フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i> (Panzer ex Houtt.) C.Chr.							
コバノイシカグマ科 Dennstaedtiaceae									
18	イヌシダ	<i>Dennstaedtia hirsuta</i> (Sw.) Mett.			○				
19	コバノイシカグマ	<i>Dennstaedtia scabra</i> (Wall. ex Hook.) T.Moore			○				
20	イワヒメワラビ	<i>Hypolepis punctata</i> (Thunb.) Mett. ex Kuhn							

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
21	ワラビ	<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn subsp. <i>japonicum</i> (Nakai) Á. et D.Löve	○	○		○	○	○	
チャセンシダ科 Aspleniaceae									
22	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i> Thunb.			○	○	○	○	
23	コタニワタリ	<i>Asplenium scolopendrium</i> L.						○	
イワデンダ科 Woodsiaceae									
24	ウスヒメワラビ	<i>Acystopteris japonica</i> (Luerss.) Nakai							新潟県: 絶滅危惧II類
25	イヌワラビ	<i>Anisocampium niponicum</i> (Mett.) Y.C.Liu, W.L.Chiou et M.Kato	○	○	○			○	
26	カラクサイヌワラビ	<i>Athyrium clivicola</i> Tagawa		○					
27	サトメシダ	<i>Athyrium deltoideofrons</i> Makino	○	○				○	
28	ホソバイヌワラビ	<i>Athyrium iseanum</i> Rosenst.			○				
29	ミヤマメシダ	<i>Athyrium melanolepis</i> (Franch. et Sav.) Christ							
30	ヤマイヌワラビ	<i>Athyrium vidalii</i> (Franch. et Sav.) Nakai	○	○				○	○
31	オオサトメシダ	<i>Athyrium x multifidum</i> Rosenst.			○			○	
32	ヘビノネゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i> (Franch. et Sav.) Christ			○			○	
33	イッポンワラビ	<i>Cornopteris crenulatoserrulata</i> (Makino) Nakai	○		○	○	○	○	
34	シケシダ	<i>Cornopteris decurrentialata</i> (Hook.) Nakai			○				
35	ホソバシケシダ	<i>Deparia conilii</i> (Franch. et Sav.) M.Kato			○			○	
36	シケシダ	<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M.Kato				○			
37	ハクモウイノデ	<i>Deparia jiulungensis</i> (Ching) Z.R.Wang var. <i>albosquamata</i> (M.Kato) Z.R.Wang					○		
38	ミヤマシケシダ	<i>Deparia pycnosora</i> (Christ) M.Kato						○	
39	キヨタキシダ	<i>Diplazium squamigerum</i> (Mett.) Matsum.	○						
40	クサソテツ	<i>Matteuccia struthiopteris</i> (L.) Tod.	○	○	○	○	○	○	○
41	コウヤワラビ	<i>Onoclea sensibilis</i> L. var. <i>interrupta</i> Maxim.	○		○	○			
42	イヌガンソク	<i>Pentarhizidium orientale</i> (Hook.) Hayata	○	○	○	○	○	○	○
ヒメシダ科 Thelypteridaceae									
43	ゲジゲジシダ	<i>Thelypteris decursivepinnata</i> (H.C.Hall) Ching							
44	ハリガネワラビ	<i>Thelypteris japonica</i> (Baker) Ching	○	○	○			○	○
45	ヤワラシダ	<i>Thelypteris laxa</i> (Franch. et Sav.) Ching		○	○			○	
46	ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i> (Salisb.) Schott	○	○	○	○	○	○	○
47	ミゾシダ	<i>Thelypteris pozoii</i> (Lag.) C.V.Morton subsp. <i>mollissima</i> (Fisch. ex Kunze) C.V.Morton	○	○	○	○	○	○	
48	オオバショリマ	<i>Thelypteris quepaertensis</i> (Christ) Ching							
49	ヒメワラビ	<i>Thelypteris viridifrons</i> Tagawa var. <i>calvata</i> (Baker) K.Iwats.	○	○		○		○	
シシガシラ科 Blechnaceae									
50	オサシダ	<i>Blechnum amabile</i> Makino							
51	シシガシラ	<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	○	○		○	○	○	
オンシダ科 Dryopteridaceae									
52	シノブカグマ	<i>Arachniodes mutica</i> (Franch. et Sav.) Ohwi							
53	リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i> (T.Moore) Ohwi	○	○	○	○	○	○	○
54	ヤマヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> J.Sm.	○	○		○			○
55	ヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> J.Sm. var. <i>clivicola</i> (Makino) Tagawa							
56	ヤマイタチシダ	<i>Dryopteris bissetiana</i> (Baker) C.Chr.			○				
57	ミサキカグマ	<i>Dryopteris chinensis</i> (Baker) Koidz.							
58	オンシダ	<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai							
59	ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i> (D.C.Eaton) Kuntze	○		○			○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
60	オオベニシダ	<i>Dryopteris hondoensis</i> Koidz.							
61	ミヤマベニシダ	<i>Dryopteris monticola</i> (Makino) C.Chr.	○	○		○	○		
62	トウゴクシダ	<i>Dryopteris nipponensis</i> Koidz.							
63	ミヤマイトチシダ	<i>Dryopteris sabae</i> (Franch. et Sav.) C.Chr.			○		○		
64	イワイタチシダ	<i>Dryopteris saxifraga</i> H.Itô			○		○		
65	タニヘゴ	<i>Dryopteris tokyoensis</i> (Makino) C.Chr.			○	○			
66	オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino		○	○	○	○		
67	ホソバナライシダ	<i>Leptorumohra miqueliana</i> (Maxim. ex Franch. et Sav.) H.Itô	○	○	○	○	○		
68	ツルデンド	<i>Polystichum craspedosorum</i> (Maxim.) Diels							新潟県:準絶滅危惧種
69	アイアスカイノデ	<i>Polystichum longifrons</i> Sa.Kurata	○						
70	ドウリョウウイノデ	<i>Polystichum x anceps</i> Sa.Kurata	○						
71	アズミイノデ	<i>Polystichum microchlamys</i> (H.Christ) Matsum. var. <i>azumiense</i> Seriz.							
72	イワシロイノデ	<i>Polystichum ovatopaleaceum</i> (Kodama) Sa.Kurata var. <i>coraiense</i> (H.Christ ex H.Lév.) Sa.Kurata							
73	イノデ	<i>Polystichum polyblepharon</i> (Roem. ex Kunze) C.Presl							
74	サカゲイノデ	<i>Polystichum retrosopaleaceum</i> (Kodama) Tagawa	○	○	○	○	○	○	
75	ジウモンジシダ	<i>Polystichum tripterum</i> (Kunze) C.Presl	○	○	○	○	○	○	
ウラボシ科 Polypodiaceae									
76	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching							
サンショウモ科 Salviniaceae									
77	サンショウモ	<i>Salvinia natans</i> (L.) All.					○		新潟県:絶滅危惧Ⅱ類 環境省:絶滅危惧Ⅱ類
種子植物 SPERMATOPHYTA 裸子植物 GYMNOSPERMAE									
イチヨウ科 Ginkgoaceae									
78	イチヨウ	<i>Ginkgo biloba</i> L.		○		○			植栽
マツ科 Pinaceae									
79	カラマツ	<i>Larix kaempferi</i> (Lamb.) Carrière					○	○	植栽?
80	アカマツ	<i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zucc.							
81	キタゴヨウ	<i>Pinus parviflora</i> Siebold et Zucc. var. <i>pentaphylla</i> (Mayr) A.Henry					○	○	
82	クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i> Parl.							植栽?
スギ科 Taxodiaceae									
83	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i> (L.f.) D.Don	○	○	○	○	○	○	
イヌガヤ科 Cephalotaxaceae									
84	ハイイヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight ex Forbes) K.Koch var. <i>nana</i> (Nakai) Rehder	○	○	○	○	○	○	
ヒノキ科 Cupressaceae									
85	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Siebold et Zucc.) Endl.							植栽?
被子植物 ANGIOSPERMAE 双子葉植物 DICOTYLEDONEAE 離弁花 CHORIPETALAE									
クルミ科 Juglandaceae									
86	ヒメグルミ	<i>Juglans mandshurica</i> Maxim. var. <i>cordiformis</i> (Makino) Kitam.							
87	オニグルミ	<i>Juglans mandshurica</i> Maxim. var. <i>sachalinensis</i> (Komatsu) Kitam.	○	○	○	○	○	○	
88	サワグルミ	<i>Pterocarya rhoifolia</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○			

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
ヤナギ科 Salicaceae									
89	セイヨウハコヤナギ (ポプラ)	<i>Populus nigra</i> L. var. <i>italica</i> (Duroi) Koehne					○	○	
90	ヤマナラシ	<i>Populus tremula</i> L. var. <i>sieboldii</i> (Miq.) Kudô		○			○		
91	ハッコヤナギ (ヤマネコヤナギ)	<i>Salix caprea</i> L.	○	○			○	○	
92	シロヤナギ	<i>Salix dolichostyla</i> Seemen subsp. <i>dolichostyla</i>	○	○			○	○	
93	オオキツネヤナギ	<i>Salix futura</i> Seemen	○	○	○	○	○	○	
94	ネコヤナギ	<i>Salix gracilistyla</i> Miq.	○		○	○			
95	イヌコリヤナギ	<i>Salix integra</i> Thunb.	○				○	○	
96	カワヤナギ	<i>Salix miyabeana</i> Seemen subsp. <i>gymnolepis</i> (H.L. év. et Vaniot) H. Ohashi et Yonek.					○		
97	タチヤナギ	<i>Salix triandra</i> L. subsp. <i>nipponica</i> (Franch. et Sav.) A.K. Skvortsov	○	○	○				
98	オノエヤナギ	<i>Salix udensis</i> Trautv. et C.A. Mey.	○	○		○		○	
99	キツネヤナギ	<i>Salix vulpina</i> Andersson subsp. <i>vulpina</i>	○			○			
カバノキ科 Betulaceae									
100	ミヤマカワラハンノキ	<i>Alnus fauriei</i> H.L.év. et Vaniot	○			○	○	○	
101	ヤマハンノキ	<i>Alnus hirsuta</i> (Spach) Turcz. ex Rupr. var. <i>sibirica</i> (Spach) C.K. Schneid.	○						
102	ハンノキ	<i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.	○		○	○			
103	ヒメヤシャブシ	<i>Alnus pendula</i> Matsum.	○	○		○	○	○	
104	ミズメ	<i>Betula grossa</i> Siebold et Zucc.							
105	ウダイカンバ	<i>Betula maximowicziana</i> Regel							
106	サワシバ	<i>Carpinus cordata</i> Blume	○	○					
107	アカンデ	<i>Carpinus laxiflora</i> (Siebold et Zucc.) Blume		○		○	○	○	
108	ツノハシバミ	<i>Corylus sieboldiana</i> Blume var. <i>sieboldiana</i>	○	○		○	○	○	
ブナ科 Fagaceae									
109	クリ	<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○	○	○	
110	ブナ	<i>Fagus crenata</i> Blume	○	○		○	○	○	
111	ナラガシワ	<i>Quercus aliena</i> Blume	○	○	○	○	○		
112	ミズナラ	<i>Quercus crispula</i> Blume	○	○	○	○	○	○	
113	ミヤマナラ	<i>Quercus crispula</i> Blume var. <i>horikawae</i> H. Ohba	○	○	○		○	○	
114	コナラ	<i>Quercus serrata</i> Murray	○	○	○	○	○	○	
ニレ科 Ulmaceae									
115	エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pers.			○	○			
116	ハルニレ	<i>Ulmus davidiana</i> Planch. var. <i>japonica</i> (Rehder) Nakai	○						
117	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	○	○	○	○			
クワ科 Moraceae									
118	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia kazinoki</i> Siebold	○	○	○	○		○	
119	コウゾ	<i>Broussonetia x kazinoki</i> Siebold	○						
120	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai	○	○		○	○	○	
121	カラハナソウ	<i>Humulus lupulus</i> L. var. <i>cordifolius</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.	○	○					
122	カナムグラ	<i>Humulus scandens</i> (Lour.) Merr.	○	○		○	○	○	
123	ヤマグワ	<i>Morus australis</i> Poir.	○	○	○	○	○	○	
イラクサ科 Urticaceae									
124	カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich. var. <i>concolor</i> Makino f. <i>nipponivea</i> (Koidz.) Kitam. ex H. Ohba	○	○		○	○	○	
125	アカソ	<i>Boehmeria silvestrii</i> (Pamp.) W.T. Wang	○	○	○	○	○	○	
126	ウワバミソウ	<i>Elatostema japonicum</i> Wedd.	○	○	○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
127	ヤマトキホコリ	<i>Elatostema laetevirens</i> Makino	○		○	○	○		
128	ムカゴイラクサ	<i>Laportea bulbifera</i> (Siebold et Zucc.) Wedd.	○	○	○	○			
129	ミヤマイラクサ	<i>Laportea cuspidata</i> (Wedd.) Friis	○	○					
130	ミズ	<i>Pilea hamaoi</i> Makino	○	○			○	○	
131	アオミズ	<i>Pilea pumila</i> (L.) A.Gray	○	○		○	○	○	
ビャクダン科 Santalaceae									
132	ツクバネ	<i>Buckleya lanceolata</i> (Siebold et Zucc.) Miq.							
133	カナビキソウ	<i>Thesium chinense</i> Turcz.							
ヤドリギ科 Loranthaceae									
134	ヤドリギ	<i>Viscum album</i> L. subsp. <i>coloratum</i> Kom.							
タデ科 Polygonaceae									
135	イタドリ	<i>Fallopia japonica</i> (Houtt.) Ronse Decr. var. <i>japonica</i>	○	○	○				
136	ケイタドリ	<i>Fallopia japonica</i> (Houtt.) Ronse Decr. var. <i>uzenensis</i> (Honda) Yonek. et H.Ohashi	○	○		○	○	○	
137	オオイタドリ	<i>Fallopia sachalinensis</i> (F.Schmidt) Ronse Decr.	○	○				○	
138	ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W.T.Lee	○	○	○	○		○	
139	ギンミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W.T.Lee f. <i>albiflora</i> (Hiyama) Yonek.			○				
140	ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i> (L.) Delarbre	○	○	○	○	○	○	
141	シロバナサクラタデ	<i>Persicaria japonica</i> (Meisn.) Nakai ex Ohki	○	○	○	○			
142	オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (L.) Delarbre var. <i>lapathifolia</i>	○	○	○	○	○	○	
143	イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i> (Brujin) Kitag.	○	○		○	○	○	
144	ヤノネグサ	<i>Persicaria muricata</i> (Meisn.) Nemoto	○		○	○	○	○	
145	タニソバ	<i>Persicaria nepalensis</i> (Meisn.) H.Gross	○						
146	サクラタデ	<i>Persicaria odorata</i> (Lour.) Soják subsp. <i>conspicua</i> (Nakai) Yonek.		○					
147	オオケタデ	<i>Persicaria orientalis</i> (L.) Spach							
148	イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i> (L.) H.Gross	○	○	○	○			
149	ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i> (Buch.-Ham. ex D.Don) H.Gross	○	○		○	○		
150	ボントクタデ	<i>Persicaria pubescens</i> (Blume) H.Hara			○				
151	トゲソバ (ママコシリスグイ)	<i>Persicaria senticosa</i> (Meisn.) H.Gross				○			
152	アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldii</i> (Meisn.) Ohki	○	○	○	○	○	○	
153	ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) H.Gross	○	○	○	○	○	○	
154	スイバ	<i>Rumex acetosa</i> L.	○	○	○	○		○	
155	ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i> L. subsp. <i>pyrenaicus</i> (Pourret ex Lapeyr.) Akeroyd		○					外来種
156	ノダイオウ	<i>Rumex longifolius</i> DC.							新潟県:絶滅危惧Ⅱ類 環境省:絶滅危惧Ⅱ類
157	エゾノギンギシ	<i>Rumex obtusifolius</i> L.	○	○		○	○	○	要注意外来種
ヤマゴボウ科 Phytolaccaceae									
158	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i> L.			○	○			外来種
ザクロソウ科 Molluginaceae									
159	ザクロソウ	<i>Mollugo stricta</i> L.	○	○	○	○	○	○	
160	クルマバザクロソウ	<i>Mollugo verticillata</i> L.				○		○	
スベリヒユ科 Portulacaceae									
161	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i> L.	○	○		○	○	○	
ナデシコ科 Caryophyllaceae									
162	ミミナグサ	<i>Cerastium fontanum</i> Baumg. subsp. <i>vulgare</i> (Hartm.) Greuter et Burdet var. <i>angustifolium</i> (Franch.) H.Hara	○		○		○	○	
163	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	○	○		○	○	○	外来種

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
164	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	○	○		○	○	○	
165	ムシトリナデシコ	<i>Silene armeria</i> L.						○	外来種
166	ナンバンハコベ	<i>Silene baccifera</i> (L.) Roth var. <i>japonica</i> (Miq.) H. Ohashi et H. Nakai	○						
167	フシグロ	<i>Silene firma</i> Siebold et Zucc.							
168	ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i> (L.) Scop.	○	○		○	○	○	
169	オオサワハコベ	<i>Stellaria diversiflora</i> Maxim. f. <i>robusta</i> M. Mizush.	○	○	○	○	○	○	
170	コハコベ	<i>Stellaria media</i> (L.) Vill.	○	○		○		○	
171	ノミノフスマ	<i>Stellaria uliginosa</i> Murray var. <i>undulata</i> (Thunb.) Fenzl	○	○	○	○	○	○	
アカザ科 Chenopodiaceae									
172	シロザ	<i>Chenopodium album</i> L.				○	○		
ヒユ科 Amaranthaceae									
173	イノコヅチ(広義)	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume	○	○	○	○	○	○	
174	イヌビユ	<i>Amaranthus blitum</i> L.				○			
175	ホソアオゲイトウ	<i>Amaranthus hybridus</i> L.	○	○					外来種
176	ホナガアオゲイトウ	<i>Amaranthus powellii</i> S. Watson							
177	アオゲイトウ	<i>Amaranthus retroflexus</i> L.		○					外来種
モクレン科 Magnoliaceae									
178	キタコブシ	<i>Magnolia kobus</i> DC. var. <i>borealis</i> Sarg.	○		○				
179	ホオノキ	<i>Magnolia obovata</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
180	タムシバ	<i>Magnolia salicifolia</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	○	○	○	○	○	○	
クスノキ科 Lauraceae									
181	ケアブラチャン	<i>Lindera praecox</i> (Siebold et Zucc.) Blume var. <i>pubescens</i> (Honda) Kitam.	○	○	○	○	○	○	
182	オオバクロモジ	<i>Lindera umbellata</i> Thunb. var. <i>membranacea</i> (Maxim.) Momiy. ex H. Hara et M. Mizush.	○	○	○	○	○	○	
カツラ科 Cercidiphyllaceae									
183	カツラ	<i>Cercidiphyllum japonicum</i> Siebold et Zucc. ex Hoffm. et Schult.							
キンボウゲ科 Ranunculaceae									
184	ニリンソウ	<i>Anemone flaccida</i> F. Schmidt							
185	ククザキイチゲ	<i>Anemone pseudoaltaica</i> H. Hara	○	○	○	○	○	○	
186	アズマイチゲ	<i>Anemone raddeana</i> Regel		○		○			
187	エンコウソウ	<i>Caltha palustris</i> L. var. <i>enkoso</i> H. Hara							新潟県: 絶滅危惧Ⅱ類
188	サラシナショウマ	<i>Cimicifuga simplex</i> (DC.) Wormsk. ex Turcz.		○		○			
189	ポタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> DC. var. <i>apiifolia</i>	○	○	○	○	○	○	
190	クサボタン	<i>Clematis stans</i> Siebold et Zucc.	○						
191	アズマシロカネソウ	<i>Dichocarpum nipponicum</i> (Franch.) W. T. Wang et P. K. Hsiao	○	○		○	○	○	
192	ケキツネノボタン	<i>Ranunculus cantoniensis</i> DC.		○				○	
193	バイカモ	<i>Ranunculus nipponicus</i> Nakai var. <i>submersus</i> H. Hara							新潟県: 絶滅危惧Ⅱ類
194	キツネノボタン	<i>Ranunculus silerifolius</i> H. L. Lévl. var. <i>glaber</i> (H. Boissieu) Tamura	○	○	○	○	○	○	
195	アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> var. <i>hypoleucum</i> (Siebold et Zucc.) Miq.	○	○	○	○			
196	オウレン	<i>Coptis japonica</i> (Thunb.) Makino							
メギ科 Berberidaceae									
197	サンカヨウ	<i>Diphylleia grayi</i> F. Schmidt	○						
198	イカリソウ	<i>Epimedium grandiflorum</i> C. Morren var. <i>thunbergianum</i> (Miq.) Nakai	○	○	○	○			新潟県: 準絶滅危惧種
アケビ科 Lardizabalaceae									
199	ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> (Thunb.) Koidz.	○	○	○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考	
			2015	2016	2015	2016	2015	2016		
ツツラフジ科 Menispermaceae										
200	アオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i> (Thunb.) DC.	○	○	○	○				
201	コウモリカズラ	<i>Menispermum dauricum</i> DC.	○	○						
スイレン科 Nymphaeaceae										
202	ジュンサイ	<i>Brasenia schreberi</i> J.F.Gmel.							新潟県:絶滅危惧Ⅱ類	
203	コウホネ	<i>Nuphar japonica</i> DC.								
204	ヒツジグサ	<i>Nymphaea tetragona</i> Georgi							新潟県:絶滅危惧Ⅱ類	
ドクダミ科 Saururaceae										
205	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○		
センリョウ科 Chloranthaceae										
206	フタリシズカ	<i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult.			○	○				
ウマノスズクサ科 Aristolochiaceae										
207	ミチノクサイシン	<i>Asarum fauriei</i> Franch.							新潟県:絶滅危惧Ⅱ類 環境省:絶滅危惧Ⅱ類	
208	ユキグニカンアオイ	<i>Asarum ikegamii</i> (F.Maek. ex Y.Maek.) T.Sugaw.		○	○			○	○	新潟県:準絶滅危惧種
209	コシノカンアオイ	<i>Asarum megacalyx</i> (F.Maek.) T.Sugaw.	○	○		○				新潟県:準絶滅危惧種 環境省:準絶滅危惧種
210	ウスバサイシン	<i>Asarum sieboldii</i> Miq.								
マタタビ科 Actinidiaceae										
211	サルナシ	<i>Actinidia arguta</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Miq.	○	○				○	○	
212	マタタビ	<i>Actinidia polygama</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Maxim.	○	○	○	○	○	○	○	
ツバキ科 Theaceae										
213	ユキツバキ	<i>Camellia rusticana</i> Honda	○	○	○	○	○	○	○	
214	チャノキ	<i>Camellia sinensis</i> (L.) Kuntze								植栽
オトギリソウ科 Guttiferae										
215	トモエソウ	<i>Hypericum ascyron</i> L. subsp. <i>ascyron</i> var. <i>ascyron</i>								新潟県:絶滅危惧Ⅱ類
216	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i> Thunb.	○	○		○	○	○	○	
217	コケオトギリ	<i>Hypericum laxum</i> (Blume) Koidz.	○	○		○	○	○	○	
218	サワオトギリ	<i>Hypericum pseudopetiolatum</i> R.Keller		○				○	○	
219	ミズオトギリ	<i>Triadenum japonicum</i> (Blume) Makino	○		○	○				
モウセンゴケ科 Droseraceae										
220	モウセンゴケ	<i>Drosera rotundifolia</i> L.						○	○	
ケシ科 Papaveraceae										
221	クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> H.Hara					○	○		
222	オトメエンゴサク	<i>Corydalis fukuharae</i> Lidén	○	○	○	○	○	○	○	※要精査
223	ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.		○	○	○	○	○		
224	ヤマエンゴサク	<i>Corydalis lineariloba</i> Siebold et Zucc.				○				※要精査
225	ミチノクエンゴサク	<i>Corydalis orthoceras</i> Siebold et Zucc.				○	○			
226	タケニグサ	<i>Macleania cordata</i> (Willd.) R.Br.	○	○	○	○	○	○	○	
アブラナ科 Cruciferae										
227	ヤマハタザオ	<i>Arabis hirsuta</i> (L.) Scop.								
228	ハルザキヤマガラシ	<i>Barbarea vulgaris</i> R.Br.								
229	ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (L.) Medik.								
230	オオケタネツケバナ	<i>Cardamine dentipetala</i> Matsum.								
231	ミチタネツケバナ	<i>Cardamine hirsuta</i> L.		○						外来種
232	コンロンソウ	<i>Cardamine leucantha</i> (Tausch) O.E.Schulz			○					

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考	
			2015	2016	2015	2016	2015	2016		
233	コシジタネツケバナ	<i>Cardamine niigatensis</i> H.Hara	○	○	○	○	○	○		
234	オオバタネツケバナ	<i>Cardamine regeliana</i> Miq.	○			○	○	○		
235	タネツケバナ	<i>Cardamine scutata</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○		
236	ワサビ	<i>Eutrema japonicum</i> (Miq.) Koidz.		○					植栽?	
237	マメゲンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i> L.								
238	オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i> R.Br.							要注意外来種	
239	イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i> (L.) Hiern	○	○	○	○	○	○		
240	スカンタゴボウ	<i>Rorippa palustris</i> (L.) Besser	○	○		○		○		
241	キレハイヌガラシ	<i>Rorippa sylvestris</i> (L.) Besser	○						外来種	
マンサク科 Hamamelidaceae										
242	マルバマンサク	<i>Hamamelis japonica</i> Siebold et Zucc. var. <i>discolor</i> (Nakai) Sugim. f. <i>obtusata</i> (Makino) H.Ohba		○	○	○	○	○	○	
ベンケイソウ科 Crassulaceae										
243	キリンソウ	<i>Phedimus aizoon</i> (L.) t Hart var. <i>floribundus</i> (Nakai) H.Ohba						○	○	
244	ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i> Bunge		○	○	○	○	○	○	外来種
ユキノシタ科 Saxifragaceae										
245	トリアシショウマ	<i>Astilbe odontophylla</i> Miq.	○	○		○	○	○		
246	クサアジサイ	<i>Cardiandra alternifolia</i> Siebold et Zucc.	○	○						新潟県: 地域個体群
247	ホクリクネコノメ	<i>Chrysosplenium fauriei</i> Franch.	○	○	○	○			○	
248	ネコノメソウ	<i>Chrysosplenium grayanum</i> Maxim.	○		○	○			○	
249	ウツギ	<i>Deutzia crenata</i> Siebold et Zucc.	○							
250	ノリウツギ	<i>Hydrangea paniculata</i> Siebold					○			
251	ツルアジサイ	<i>Hydrangea petiolaris</i> Siebold et Zucc.		○	○	○				
252	エゾアジサイ	<i>Hydrangea serrata</i> (Thunb.) Ser. var. <i>yesoensis</i> (Koidz.) H.Ohba		○	○	○	○	○	○	
253	コシノチャルメルソウ	<i>Mitella koshiensis</i> Ohwi	○	○	○	○	○	○	○	
254	コチャルメルソウ	<i>Mitella pauciflora</i> Rosend.								
255	オオシラヒゲソウ	<i>Parnassia foliosa</i> Hook.f. et Thomson var. <i>japonica</i> (Nakai) Ohwi								新潟県: 絶滅危惧II類
256	ヤグルマソウ	<i>Rodgersia podophylla</i> A.Gray								
257	ダイモンジソウ	<i>Saxifraga fortunei</i> Hook.f. var. <i>alpina</i> (Matsum. et Nakai) Nakai		○				○		
258	ユキノシタ	<i>Saxifraga stolonifera</i> Curtis								
259	イワガラミ	<i>Schizophragma hydrangeoides</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○	○	○	○	
260	ズダヤクシュ	<i>Tiarella polyphylla</i> D.Don								
バラ科 Rosaceae										
261	ヒメキンミズヒキ	<i>Agrimonia nipponica</i> Koidz.						○	○	
262	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai	○	○	○	○	○	○		
263	アズキナシ	<i>Aria alnifolia</i> (Siebold et Zucc.) Decne.	○	○	○	○				
264	ヤマブキショウマ	<i>Aruncus dioicus</i> (Walter) Fernald var. <i>kamtschaticus</i> (Maxim.) H.Hara	○	○				○	○	
265	オクチョウジザクラ	<i>Cerasus apetala</i> (Siebold et Zucc.) Ohle ex H.Ohba var. <i>pilosa</i> (Koidz.) H.Ohba	○	○	○	○	○	○	○	
266	カスミザクラ	<i>Cerasus leveilleana</i> (Koehe) H.Ohba								
267	コシジシモツケソウ	<i>Filipendula auriculata</i> (Ohwi) Kitam.	○	○	○	○	○	○	○	
268	ダイコンソウ	<i>Geum japonicum</i> Thunb.	○	○	○	○				
269	ウワミズザクラ	<i>Padus grayana</i> (Maxim.) C.K.Schneid.	○	○	○	○	○	○	○	
270	ヒメヘビイチゴ	<i>Potentilla centigrana</i> Maxim.	○	○	○	○	○	○	○	
271	ミツバツチグリ	<i>Potentilla freyniana</i> Bormm.			○	○	○	○	○	
272	ヘビイチゴ	<i>Potentilla hebiichigo</i> Yonek. et H.Ohashi				○				

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
273	エチゴキジムシロ	<i>Potentilla togasii</i> Ohwi			○	○	○	○	
274	カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne. var. <i>villosa</i>							
275	ミチノクナシ	<i>Pyrus pyrifolia</i> (Burm.f.) Nakai var. <i>cultra</i> (Makino) Nakai							外来種
276	ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb.			○	○	○	○	
277	クマイチゴ	<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge	○	○			○	○	
278	ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i> L.	○	○	○	○	○	○	
279	ナナカマド	<i>Sorbus commixta</i> Hedl.					○	○	
280	サビバナナカマド	<i>Sorbus commixta</i> Hedl. var. <i>rufoferruginea</i> C.K.Schneid.			○	○			
マメ科 Leguminosae									
281	クサネム	<i>Aeschynomene indica</i> L.	○	○	○	○	○	○	
282	ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i> Durazz.	○	○	○	○	○	○	
283	イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i> L.	○	○		○	○	○	要注意外来種
284	ヤブマメ	<i>Amphicarpaea bracteata</i> (L.) Fernald subsp. <i>edgeworthii</i> (Benth.) H.Ohashi var. <i>japonica</i> (Oliv.) H.Ohashi	○		○	○	○	○	
285	ホドイモ	<i>Apios fortunei</i> Maxim.							
286	カワラケツメイ	<i>Chamaecrista nomame</i> (Makino) H.Ohashi	○			○	○	○	
287	フジカンゾウ	<i>Desmodium oldhamii</i> Oliv.							新潟県:絶滅危惧Ⅱ類
288	ツルマメ	<i>Glycine max</i> (L.) Merr. subsp. <i>soja</i> (Siebold et Zucc.) H.Ohashi		○	○	○	○	○	
289	ヌスビトハギ	<i>Hylodesmum podocarpum</i> (DC.) H.Ohashi & R.R.Mill subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) H.Ohashi & R.R.Mill var. <i>japonicum</i> (Miq.) H.Ohashi	○	○	○	○	○	○	
290	コマツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.							
291	ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i> (Thunb.) Schindl.	○	○	○	○	○	○	
292	ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i> Turcz.							※要精査
293	メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Dum.Cours.) G.Don	○	○		○	○	○	
294	ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i> (Thunb.) Siebold et Zucc.							
295	ケハギ	<i>Lespedeza thunbergii</i> (DC.) Nakai subsp. <i>patens</i> (Nakai) H.Ohashi					○	○	
296	タテヤマハギ	<i>Lespedeza thunbergii</i> (DC.) Nakai subsp. <i>patens</i> (Nakai) H.Ohashi f. <i>sericea</i> (Matsum.) H.Ohashi							
297	セイヨウミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i> L. var. <i>corniculatus</i>							
298	イヌエンジュ	<i>Maackia amurensis</i> Rupr. et Maxim.							
299	シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> (L.) Pall. subsp. <i>albus</i> (Medik.) H.Ohashi et Tateishi			○	○			外来種
300	クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	○	○	○	○	○	○	
301	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i> L.	○		○	○			要注意外来種
302	クララ	<i>Sophora flavescens</i> Aiton							
303	コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i> Sibth.							
304	ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i> L.							外来種
305	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> L.	○	○	○	○	○	○	外来種
306	ツルフジバカマ	<i>Vicia amoena</i> Fisch. ex Ser.							
307	エビラフジ	<i>Vicia venosa</i> (Willd. ex Link) Maxim. subsp. <i>cuspidata</i> (Maxim.) Y.Endo et H.Ohashi var. <i>cuspidata</i> Maxim.	○		○	○			
308	ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis</i> (Willd.) Ohwi et H.Ohashi var. <i>nipponensis</i> (Ohwi) Ohwi et H.Ohashi	○	○	○	○	○	○	
309	フジ	<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.	○	○	○	○	○	○	
カタバミ科 Oxalidaceae									
310	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L.	○	○	○		○	○	
311	ムラサキカタバミ	<i>Oxalis debilis</i> Kunth subsp. <i>corymbosa</i> (DC.) Lourteig			○				要注意外来種
312	オウタチカタバミ	<i>Oxalis dillenii</i> Jacq.	○				○		外来種
313	ミヤマカタバミ	<i>Oxalis griffithii</i> Edgew. et Hook.f.	○	○	○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
314	エゾタチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i> L.	○	○		○	○	○	
フウロソウ科 Geraniaceae									
315	ゲンノショウコ	<i>Geranium thunbergii</i> Siebold ex Lindl. et Paxton	○	○	○	○	○	○	
トウダイグサ科 Euphorbiaceae									
316	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> L.	○	○		○	○	○	
317	コニシキソウ	<i>Chamaesyce maculata</i> (L.) Small	○	○		○	○	○	外来種
318	オオニシキソウ	<i>Chamaesyce nutans</i> (Lag.) Small							外来種
319	ナツトウダイ	<i>Euphorbia sieboldiana</i> C.Morren et Decne.			○	○	○	○	
320	シナノタイゲキ	<i>Euphorbia sinanensis</i> (Hurus.) T.Kuros. et H.Obashi							
321	ヒメミカンソウ	<i>Phyllanthus ussuriensis</i> Rupr. et Maxim.	○			○	○	○	
ユズリハ科 Daphniphyllaceae									
322	エゾユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i> Miq. subsp. <i>humile</i> (Maxim. ex Franch. et Sav.) Hurus.	○	○	○	○	○	○	
ミカン科 Rutaceae									
323	キハダ	<i>Phellodendron amurense</i> Rupr.	○	○	○	○	○	○	
324	サンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (L.) DC.		○		○			
325	ヤマアサクラザンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (L.) DC. f. <i>brevispinum</i> (Makino) Makino			○	○			
ニガキ科 Simaroubaceae									
326	ニワウルシ	<i>Ailanthus altissima</i> (Mill.) Swingle	○		○	○			植栽?
センダングサ科 Meliaceae									
327	チャンチン	<i>Toona sinensis</i> (A.Juss.) M.Roem.				○		○	植栽?
ヒメハギ科 Polygalaceae									
328	ヒメハギ	<i>Polygala japonica</i> Houtt.					○	○	
ドクウツギ科 Coriariaceae									
329	ドクウツギ	<i>Coriaria japonica</i> A.Gray	○						
ウルシ科 Anacardiaceae									
330	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T.Yamaz.	○	○	○	○	○	○	
331	ツタウルシ	<i>Toxicodendron orientale</i> Greene	○	○	○	○	○	○	
332	ヤマウルシ	<i>Toxicodendron trichocarpum</i> (Miq.) Kuntze	○	○	○	○	○	○	
333	ウルシ	<i>Toxicodendron vernicifluum</i> (Stokes) F.A.Barkley		○		○			
カエデ科 Aceraceae									
334	ヤマモミジ	<i>Acer amoenum</i> Carrière var. <i>matsumurae</i> (Koidz.) K.Ogata	○	○	○	○	○	○	
335	ヒトツバカエデ	<i>Acer distylum</i> Siebold et Zucc.							
336	ハウチワカエデ	<i>Acer japonicum</i> Thunb.	○			○	○	○	
337	テツカエデ	<i>Acer nipponicum</i> H.Hara subsp. <i>nipponicum</i> var. <i>nipponicum</i>		○	○				
338	ウラジロイタヤ	<i>Acer pictum</i> Thunb. subsp. <i>glaucum</i> (Koidz.) H.Obashi		○			○	○	
339	アカイタヤ	<i>Acer pictum</i> Thunb. subsp. <i>mayrii</i> (Schwer.) H.Obashi	○	○		○	○	○	
340	ウリハダカエデ	<i>Acer rufigerum</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○	○	○	
341	コハウチワカエデ	<i>Acer sieboldianum</i> Miq.	○	○		○	○	○	
トチノキ科 Hippocastanaceae									
342	トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i> Blume	○						
343	ウラゲトチノキ	<i>Aesculus turbinata</i> Blume f. <i>pubescens</i> (Rehder) Ohwi ex Yas.Endo	○	○			○	○	
ツリフネソウ科 Balsaminaceae									
344	キツリフネ	<i>Impatiens noli-tangere</i> L.	○	○	○	○	○	○	
345	ツリフネソウ	<i>Impatiens textorii</i> Miq.	○	○	○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
モチノキ科 Aquifoliaceae									
346	ハイイヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> Thunb. var. <i>radicans</i> (Nakai) Murai	○	○	○	○	○	○	
347	オクノフウリンウメドキ	<i>Ilex geniculata</i> Maxim. var. <i>glabra</i> Okuyama			○	○	○	○	
348	ヒメモチ	<i>Ilex leucoclada</i> (Maxim.) Makino							
349	アオハダ	<i>Ilex macropoda</i> Miq.							
350	ミヤマウメドキ	<i>Ilex nipponica</i> Makino							
351	アカミノイヌツゲ	<i>Ilex sugerokii</i> Maxim. var. <i>brevipedunculata</i> (Maxim.) S.Y.Hu							
ニシキギ科 Celastraceae									
352	イワウメヅル	<i>Celastrus flagellaris</i> Rupr.							
353	ツルウメドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>orbiculatus</i>	○	○	○	○		○	
354	コマユミ	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Siebold var. <i>alatus</i> f. <i>striatus</i> (Thunb.) Makino	○	○	○	○	○	○	
355	ツルマサキ	<i>Euonymus fortunei</i> (Turcz.) Hand.-Mazz.	○		○	○			
356	エゾツリバナ	<i>Euonymus oxyphyllus</i> Miq. var. <i>magnus</i> Honda	○	○					
357	カントウマユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume var. <i>sanguineus</i> Nakai	○	○	○	○	○	○	
ツゲ科 Buxaceae									
358	フッキソウ	<i>Pachysandra terminalis</i> Siebold et Zucc.		○					
クロウメドキ科 Rhamnaceae									
359	ホナガクマヤナギ	<i>Berchemia longiracemosa</i> Okuyama	○			○	○	○	
360	クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○		○	
361	イソノキ	<i>Frangula crenata</i> (Siebold et Zucc.) Miq.		○	○	○	○	○	
362	ケンボナシ	<i>Hovenia dulcis</i> Thunb.			○				
363	エゾノクロウメドキ	<i>Rhamnus japonica</i> Maxim. var. <i>japonica</i>	○						
ブドウ科 Vitaceae									
364	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiy. var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiy.	○	○	○	○	○	○	
365	ヤブカラシ	<i>Cayratia japonica</i> (Thunb.) Gagnep.			○	○			
366	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i> (Siebold et Zucc.) Planch.	○	○	○	○	○	○	
367	ヤマブドウ	<i>Vitis coignetiae</i> Pulliat ex Planch.	○	○	○	○	○	○	
368	エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> Bunge					○	○	
369	サンカクヅル	<i>Vitis flexuosa</i> Thunb.					○	○	
シナノキ科 Tiliaceae									
370	カラスノゴマ	<i>Corchoropsis crenata</i> Siebold et Zucc.							新潟県:地域個体群
371	オオバボダイジュ	<i>Tilia maximowicziana</i> Shiras.	○	○	○	○			
アオイ科 Malvaceae									
372	イチビ	<i>Abutilon theophrasti</i> Medik.							要注意外来種
373	ゼニバアオイ	<i>Malva neglecta</i> Wallr.		○					
グミ科 Elaeagnaceae									
374	トウグミ	<i>Elaeagnus multiflora</i> Thunb. var. <i>hortensis</i> (Maxim.) Servett.		○	○		○	○	
375	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb. var. <i>umbellata</i>						○	
スミレ科 Violaceae									
376	オオバキスミレ	<i>Viola brevistipulata</i> (Franch. et Sav.) W.Becker subsp. <i>brevistipulata</i>	○	○			○	○	
377	アオイスミレ	<i>Viola hondoensis</i> W.Becker et H.Boissieu	○	○	○	○	○	○	
378	ヒメスミレ	<i>Viola inconspicua</i> Blume subsp. <i>nagasakiensis</i> (W.Becker) J.C.Wang et T.C.Huang			○		○	○	
379	コスミレ	<i>Viola japonica</i> Langsd. ex DC.							
380	オオタチツボスミレ	<i>Viola kusanoana</i> Makino	○	○	○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
381	シロバナオオタチツボスミレ	<i>Viola kusanoana</i> Makino f. <i>alba</i> Masam.			○	○			
382	スミレ	<i>Viola mandshurica</i> W.Becker	○	○	○	○	○	○	
383	ナガハシスミレ	<i>Viola rostrata</i> Pursh	○	○		○	○	○	
384	ミヤマスミレ	<i>Viola selkirkii</i> Pursh ex Goldie							
385	サンシキスミレ	<i>Viola tricolor</i> L.						○	逸出
386	スミレサイシン	<i>Viola vaginata</i> Maxim.	○	○	○	○	○	○	
387	ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i> A.Gray	○	○	○	○	○	○	
388	マキノスミレ	<i>Viola violacea</i> Makino var. <i>makinoi</i> (H.Boissieu) Hiyama ex F.Maek.	○			○	○	○	
389	ノジスミレ	<i>Viola yedoensis</i> Makino		○		○	○	○	
キブシ科 Stachyuraceae									
390	ケキブシ	<i>Stachyurus praecox</i> Siebold et Zucc. f. <i>leucotrichus</i> (Hayashi) H.Hara	○	○		○	○	○	
ミゾハコベ科 Elatinaceae									
391	ミゾハコベ	<i>Elatine triandra</i> Schkuhr var. <i>pedicellata</i> Krylov							
ウリ科 Cucurbitaceae									
392	ゴキヅル	<i>Actinostemma tenerum</i> Griff.	○						
393	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino		○	○	○			
394	ミヤマニガウリ	<i>Schizopepon bryoniifolius</i> Maxim.		○					
395	キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> Maxim. var. <i>japonica</i> (Miq.) Kitam.		○					
396	スズメウリ	<i>Zehneria japonica</i> (Thunb.) H.Y.Liu	○	○					
ミソハギ科 Lythraceae									
397	ヒメミソハギ	<i>Ammannia multiflora</i> Roxb.							
398	ミソハギ	<i>Lythrum anceps</i> (Koehne) Makino			○	○	○	○	
399	キカシグサ	<i>Rotala indica</i> (Willd.) Koehne					○		
400	ミズマツバ	<i>Rotala mexicana</i> Cham. et Schtdl.							新潟県: 絶滅危惧Ⅱ類 環境省: 絶滅危惧Ⅱ類
ヒシ科 Trapaceae									
401	ヒシ	<i>Trapa japonica</i> Flerow					○	○	
アカバナ科 Onagraceae									
402	ウシタキソウ	<i>Circaea cordata</i> Royle							
403	ミズタマソウ	<i>Circaea mollis</i> Siebold et Zucc.			○	○			
404	アカバナ	<i>Epilobium pyrricholophum</i> Franch. et Sav.	○	○		○	○	○	
405	チョウジタデ	<i>Ludwigia epilobioides</i> Maxim.	○	○		○	○	○	
406	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i> L.		○	○	○	○	○	要注意外来種
アリトウグサ科 Haloagaceae									
407	アリトウグサ	<i>Haloragis micrantha</i> (Thunb.) R.Br.		○	○	○	○	○	
ウリノキ科 Alangiaceae									
408	ウリノキ	<i>Alangium platanifolium</i> (Siebold et Zucc.) Harms var. <i>trilobatum</i> (Miq.) Ohwi							
ミズキ科 Cornaceae									
409	ヒメアオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb. var. <i>borealis</i> Miyabe et Kudô	○	○	○	○	○	○	
410	ミズキ	<i>Cornus controversa</i> Hemsl. ex Prain	○	○	○	○	○	○	
411	ヤマボウシ	<i>Cornus kousa</i> Buerger ex Hance subsp. <i>kousa</i>	○	○			○	○	
ウコギ科 Araliaceae									
412	ウド	<i>Aralia cordata</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
413	タラノキ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem.	○	○	○	○	○	○	
414	メダラ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem. f. <i>subinermis</i> (Ohwi) Sugim.	○			○		○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
415	コシアブラ	<i>Chengiopanax sciadophylloides</i> (Franch. et Sav.) C.B.Shang et J.Y.Huang	○	○	○	○	○	○	
416	ヤマウコギ	<i>Eleutherococcus spinosus</i> (L.f.) S.Y.Hu	○	○	○	○			
417	タカノツメ	<i>Gamblea innovans</i> (Siebold et Zucc.) C.B.Shang, Lowry et Frodin		○	○		○	○	
418	ハリギリ	<i>Kalopanax septemlobus</i> (Thunb.) Koidz.	○		○	○			
419	トチバニンジン	<i>Panax japonicus</i> (T.Nees) C.A.Mey.	○	○		○			
セリ科 Umbelliferae									
420	ノダケ	<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch. et Sav.		○				○	
421	シラネセンキュウ	<i>Angelica polymorpha</i> Maxim.							
422	ミチノクヨロイグサ	<i>Angelica sachalinensis</i> Maxim. var. <i>glabra</i> (Koidz.) T.Yamaz.	○	○					
423	シャク	<i>Anthriscus sylvestris</i> (L.) Hoffm. subsp. <i>sylvestris</i>		○	○				
424	ドクゼリ	<i>Cicuta virosa</i> L.							
425	ミツバ	<i>Cryptotaenia canadensis</i> (L.) DC. subsp. <i>japonica</i> (Hassk.) Hand.-Mazz.	○	○	○	○	○	○	
426	オオハナウド	<i>Heracleum lanatum</i> Michx. var. <i>lanatum</i>							
427	オオチドメ	<i>Hydrocotyle ramiflora</i> Maxim.	○	○		○	○	○	
428	セリ	<i>Oenanthe javanica</i> (Blume) DC.	○	○	○	○	○	○	
429	ヤブニンジン	<i>Osmorhiza aristata</i> (Thunb.) Rydb.	○	○	○	○			
430	ヤブヅラミ	<i>Torilis japonica</i> (Houtt.) DC.			○				
431	ウマノミツバ	<i>Sanicula chinensis</i> Bunge	○	○	○	○	○	○	
合弁花 SYMPETALAE									
イワウメ科 Diapensiaceae									
432	オオイワカガミ	<i>Schizocodon soldanelloides</i> Siebold et Zucc. var. <i>magnus</i> (Makino) H.Hara	○	○	○	○	○	○	
433	イワカガミ	<i>Schizocodon soldanelloides</i> Siebold et Zucc. var. <i>soldanelloides</i>		○			○	○	
434	オオイワウチワ	<i>Shortia uniflora</i> (Maxim.) Maxim.		○	○		○	○	
リョウブ科 Clethraceae									
435	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○	○	○	
イチヤクソウ科 Pyrolaceae									
436	ギンリョウソウ	<i>Monotropastrum humile</i> (D.Don) H.Hara							
437	イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klenze ex Alefeld	○	○	○		○	○	
ツツジ科 Ericaceae									
438	ホツツジ	<i>Elliottia paniculata</i> (Siebold et Zucc.) Hook.f.		○		○	○	○	
439	イワナンシ	<i>Epigaea asiatica</i> Maxim.		○	○	○	○	○	
440	ハナヒリノキ	<i>Eubotryoides grayana</i> (Maxim.) H.Hara var. <i>grayana</i>	○	○	○	○	○	○	
441	アカモノ	<i>Gaultheria adenostrix</i> (Miq.) Maxim.							
442	ネジキ	<i>Lyonia ovalifolia</i> (Wall.) Drude var. <i>elliptica</i> (Siebold et Zucc.) Hand.-Mazz.			○				
443	ムラサキヤシオツツジ	<i>Rhododendron albrechtii</i> Maxim.							
444	ヤマツツジ	<i>Rhododendron kaempferi</i> Planch. var. <i>kaempferi</i>	○	○	○	○	○	○	
445	ユキグニミツバツツジ	<i>Rhododendron lagopus</i> Nakai var. <i>niphophilum</i> (T.Yamaz.) T.Yamaz.	○	○	○		○	○	
446	レンゲツツジ	<i>Rhododendron molle</i> (Blume) G.Don subsp. <i>japonicum</i> (A.Gray) K.Kron							
447	ウラジロヨウラク	<i>Rhododendron multiflorum</i> (Maxim.) Craven				○	○	○	
448	オオコメツツジ	<i>Rhododendron tschonoskii</i> Maxim. subsp. <i>trinerve</i> (Franch. ex H.Boissieu) Kitam.					○	○	
449	ウスノキ	<i>Vaccinium hirtum</i> Thunb. var. <i>pubescens</i> (Koidz.) T.Yamaz.					○	○	
450	アクシバ	<i>Vaccinium japonicum</i> Miq.		○	○	○	○	○	
451	ナツハゼ	<i>Vaccinium oldhamii</i> Miq.					○		

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
452	オオバスノキ	<i>Vaccinium smallii</i> A.Gray var. <i>smallii</i>							
ヤブコウジ科 Myrsinaceae									
453	ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume	○	○	○	○	○	○	
サクラソウ科 Primulaceae									
454	オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i> Duby	○	○	○	○	○	○	
455	ヌマトラノオ	<i>Lysimachia fortunei</i> Maxim.							
456	コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
カキノキ科 Ebenaceae									
457	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.		○			○	○	栽培? 逸出?
エゴノキ科 Styracaceae									
458	エゴノキ	<i>Styrax japonica</i> Siebold et Zucc.	○				○	○	
459	ハクウンボク	<i>Styrax obassia</i> Siebold et Zucc.	○	○		○	○	○	
ハイノキ科 Symplocaceae									
460	サワフタギ	<i>Symplocos sawafutagi</i> Nagam.	○	○	○	○	○	○	
モクセイ科 Oleaceae									
461	トネリコ	<i>Fraxinus japonica</i> Blume ex K.Koch			○			○	
462	アオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa</i> Koidz. f. <i>serrata</i> (Nakai) Murata		○			○	○	
463	ヤマトアオダモ	<i>Fraxinus longicuspis</i> Siebold et Zucc.	○						
464	ヤチダモ	<i>Fraxinus mandshurica</i> Rupr.		○	○		○		
465	マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i> Blume							
466	ミヤマイボタ	<i>Ligustrum tschonoskii</i> Decne.	○	○	○	○		○	
467	エゾイボタ	<i>Ligustrum tschonoskii</i> Decne. f. <i>glabrescens</i> (Koidz.) Murata	○		○				
リンドウ科 Gentianaceae									
468	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>buergeri</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.							
469	エゾリンドウ	<i>Gentiana triflora</i> Pall. var. <i>japonica</i> (Kusn.) H.Hara							
470	フデリンドウ	<i>Gentiana zollingeri</i> Fawc.	○	○	○			○	
471	ツルリンドウ	<i>Tripterospermum japonicum</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	○	○	○	○	○	○	
ミツガシワ科 Menyanthaceae									
472	ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i> L.							新潟県: 絶滅危惧II類
ガガイモ科 Asclepiadaceae									
473	イケマ	<i>Cynanchum caudatum</i> (Miq.) Maxim.							
474	シロバナナカモメヅル	<i>Vincetoxicum sublanceolatum</i> (Miq.) Maxim. var. <i>macranthum</i> Maxim.	○	○	○	○	○	○	
アカネ科 Rubiaceae									
475	ククルマグサ	<i>Galium japonicum</i> Makino							
476	ヤエムグサ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermon</i> (Wallr.) Hayek							
477	ヨツバムグサ	<i>Galium trachyspermum</i> A.Gray					○	○	
478	ホソバナヨツバムグサ	<i>Galium trifidum</i> L. subsp. <i>columbianum</i> (Rydb.) Hultén					○		
479	キバナカワラマツバ	<i>Galium verum</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> (Nakai) T.Yamaz.	○						
480	フタバムグサ	<i>Hedyotis brachypoda</i> (DC.) Sivar. et Biju							
481	ツルアリドオン	<i>Mitchella undulata</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○	○	○	
482	オオハシカグサ	<i>Neanotis hirsuta</i> (L.f.) W.H.Lewis var. <i>glabra</i> (Honda) H.Hara	○	○	○	○	○	○	
483	ハシカグサ	<i>Neanotis hirsuta</i> (L.f.) W.H.Lewis var. <i>hirsuta</i>			○	○	○	○	
484	ヤイトバナ (ヘクソカズラ)	<i>Paederia foetida</i> L.	○	○	○	○	○	○	
485	アカネ	<i>Rubia argyi</i> (H.Lév. et Vaniot) H.Hara ex Lauener et D.K.Ferguson	○	○	○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
ヒルガオ科 Convolvulaceae									
486	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i> Wall.							
487	ヒルガオ(広義)	<i>Calystegia pubescens</i> Lindl.	○	○	○	○		○	
488	マルバルコウ	<i>Ipomoea coccinea</i> L.							逸出?
489	アメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i> (L.) Jacq.							外来種
490	マメアサガオ	<i>Ipomoea lacunosa</i> L.					○		
491	マルバアサガオ	<i>Ipomoea purpurea</i> (L.) Roth							外来種
ムラサキ科 Boraginaceae									
492	ハナイバナ	<i>Bothriospermum zeylanicum</i> (J.Jacq.) Druce	○	○	○			○	○
493	ノハラムラサキ	<i>Myosotis arvensis</i> (L.) Hill							外来種
494	ワスレナグサ (シンワスレナグサ)	<i>Myosotis scorpioides</i> L.							外来種
495	エチゴリソウ	<i>Omphalodes krameri</i> Franch. et Sav. var. <i>laevisperma</i> (Nakai) Ohwi							新潟県: 絶滅危惧Ⅱ類
496	ミスダビラコ	<i>Trigonotis brevipes</i> (Maxim.) Maxim. ex Hemsl.	○	○	○	○	○	○	
497	コシジタビラコ	<i>Trigonotis brevipes</i> (Maxim.) Maxim. var. <i>coronata</i> (Ohwi) Ohwi							
498	キュウリゲサ	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) F.B.Forbes et Hemsl.	○	○	○	○	○	○	
クマツヅラ科 Verbenaceae									
499	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.	○	○		○	○	○	
500	クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.							
アワゴケ科 Callitricheaceae									
501	ミズハコベ	<i>Callitriche palustris</i> L.							
シソ科 Labiatae									
502	キランソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
503	ニシキゴロモ	<i>Ajuga yezoensis</i> Maxim. ex Franch. et Sav.			○	○	○	○	
504	ジャコウソウ	<i>Chelonopsis moschata</i> Miq.	○						
505	クルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> (Benth.) Kuntze subsp. <i>grandiflorum</i> (Maxim.) H.Hara	○	○	○	○	○	○	
506	トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i> (Benth.) Kuntze	○	○		○	○	○	
507	イヌトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H.Hara var. <i>micranthum</i>					○		
508	ミヤマトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H.Hara var. <i>sachalinense</i> (F.Schmidt) T.Yamaz. et Murata							
509	ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hyl.							
510	カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> L. subsp. <i>grandis</i> (A.Gray) H.Hara	○	○	○	○	○	○	
511	クロバナヒキオコシ	<i>Isodon trichocarpus</i> (Maxim.) Kudô	○	○	○	○	○	○	
512	タイリンヤマハッカ	<i>Isodon umbrosus</i> (Maxim.) H.Hara var. <i>excisiflexus</i> (Nakai) K.Asano	○	○	○	○	○	○	
513	カメバヒキオコシ	<i>Isodon umbrosus</i> (Maxim.) H.Hara var. <i>leucanthus</i> (Murai) K.Asano f. <i>kameba</i> (Okuyama ex Ohwi) K.Asano							
514	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i> L.	○	○	○	○	○	○	外来種
515	シロネ	<i>Lycopus lucidus</i> Turcz. ex Benth.					○		
516	ヒメシロネ	<i>Lycopus maackianus</i> (Maxim. ex Herder) Makino			○	○		○	
517	ヒメサルダヒコ	<i>Lycopus ramosissimus</i> (Makino) Makino var. <i>ramosissimus</i>	○			○		○	
518	エゾシロネ	<i>Lycopus uniflorus</i> Michx.					○	○	
519	ハッカ	<i>Mentha canadensis</i> L.	○	○	○	○			
520	ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i> (Buch.-Ham. ex Roxb.) Maxim.	○	○	○	○	○	○	
521	イヌコウジュ	<i>Mosla scabra</i> (Thunb.) C.Y.Wu et H.W.Li	○	○	○		○	○	
522	レモンエゴマ	<i>Perilla citriodora</i> (Makino) Nakai		○					
523	シソ(広義)	<i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton var. <i>crispa</i> (Benth.) W.Deane		○	○	○		○	
524	エゴマ	<i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton var. <i>frutescens</i>						○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
525	ウツボグサ	<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) H.Hara					○		
526	ミヤマタムラソウ	<i>Salvia lutescens</i> (Koidz.) Koidz. var. <i>crenata</i> (Makino) Murata				○			
527	キバナアキギリ	<i>Salvia nipponica</i> Miq.	○	○	○	○	○	○	
528	ヒメナミキ	<i>Scutellaria dependens</i> Maxim.					○	○	
529	デワノタツナミソウ	<i>Scutellaria muramatsui</i> H.Hara			○	○			
530	ヤマタツナミソウ	<i>Scutellaria pekinensis</i> Maxim. var. <i>transitra</i> (Makino) H.Hara			○				
531	イヌゴマ	<i>Stachys aspera</i> Michx. var. <i>hispidula</i> (Regel) Vorosch.		○	○				
532	ニガクサ	<i>Teucrium japonicum</i> Houtt.					○	○	
533	ツルニガクサ	<i>Teucrium viscidum</i> Blume var. <i>miquelianum</i> (Maxim.) H.Hara			○	○	○		
ナス科 Solanaceae									
534	イガホオズキ	<i>Physalistrum echinatum</i> (Yatabe) Makino		○				○	
535	ホオズキ	<i>Physalis alkekengi</i> L. var. <i>franchetii</i> (Mast.) Makino							
536	センナリホオズキ	<i>Physalis angulata</i> L.							植栽?
537	フルナスビ	<i>Solanum carolinense</i> L.							要注意外来種
538	ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i> Thunb.							
539	オオマルバノホロシ	<i>Solanum megacarpum</i> Koidz.							
540	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> L.			○	○			
ゴマノハグサ科 Scrophulariaceae									
541	サウトウガラシ	<i>Deinostema violaceum</i> (Maxim.) T.Yamaz.							新潟県: 準絶滅危惧種
542	ジギタリス	<i>Digitalis purpurea</i> L.						○	外来種
543	アブノメ	<i>Dopatrium junceum</i> (Roxb.) Buch.-Ham. ex Benth.							新潟県: 絶滅危惧 II 類
544	ヒメアメリカアゼナ	<i>Lindernia anagallidea</i> (Michx.) Pennell				○			外来種
545	ウリクサ	<i>Lindernia crustacea</i> (L.) F.Muell.	○	○	○	○	○	○	
546	アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> (L.) Pennell subsp. <i>major</i> (Pursh) Pennell					○		外来種
547	アゼトウガラシ	<i>Lindernia micrantha</i> D.Don	○			○	○	○	
548	アゼナ	<i>Lindernia procumbens</i> (Krock.) Borbás		○			○	○	
549	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i> (Burm.f.) Steenis	○	○	○	○	○	○	
550	ミヤマママコナ	<i>Melampyrum laxum</i> Miq. var. <i>nikkoense</i> Beauverd							
551	ミゾホオズキ	<i>Mimulus nepalensis</i> Benth.	○		○				
552	キリ	<i>Paulownia tomentosa</i> (Thunb.) Steud.	○	○	○	○	○	○	植栽?
553	オニシオガマ	<i>Pedicularis nipponica</i> Makino					○	○	
554	コシオガマ	<i>Phtheirospermum japonicum</i> (Thunb.) Kanitz							
555	オオヒナノウスツボ	<i>Scrophularia kakudensis</i> Franch.							
556	ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i> L.							植栽?
557	オオカワヂシャ	<i>Veronica anagallis-aquatica</i> L.							特定外来種
558	タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i> L.	○	○	○	○	○	○	外来種
559	ムシクサ(広義)	<i>Veronica peregrina</i> L.							新潟県: 準絶滅危惧種
560	オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i> Poir.		○		○		○	外来種
561	クガイソウ	<i>Veronicastrum japonicum</i> (Nakai) T.Yamaz. var. <i>japonicum</i>	○		○	○			
562	サギゴケ (ムラサキサギゴケ)	<i>Mazus miquelii</i> Makino	○	○	○	○	○	○	
キツネノマゴ科 Acanthaceae									
563	ハグロソウ	<i>Peristrophe japonica</i> (Thunb.) Bremek. var. <i>subrotunda</i> (Matsuda) Murata et Terao							
タヌキモ科 Lentibulariaceae									
564	ホザキノミミカキグサ	<i>Utricularia caerulea</i> L.					○	○	新潟県: 絶滅危惧 II 類

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
ハエドクソウ科 Phrymaceae									
565	ハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (H.Hara) Kitam.							
オオバコ科 Plantaginaceae									
566	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L.	○	○	○	○	○	○	
567	ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i> L.							要注意外来種
スイカズラ科 Caprifoliaceae									
568	ウゴツクバネウツギ	<i>Abelia spathulata</i> Siebold et Zucc. var. <i>stenophylla</i> Honda						○	○
569	オオニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) H.Hara var. <i>major</i> (Nakai) Murata	○	○	○	○	○	○	○
570	ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.							
571	オオカメノキ	<i>Viburnum furcatum</i> Blume ex Maxim.	○	○	○	○	○	○	○
572	ケナシヤブデマリ	<i>Viburnum plicatum</i> Thunb. var. <i>plicatum</i> f. <i>glabrum</i> (Koidz. ex Nakai) Rehder	○	○	○	○	○	○	○
573	ミヤマガマズミ	<i>Viburnum wrightii</i> Miq.	○	○	○	○	○	○	○
574	タニウツギ	<i>Weigela hortensis</i> (Siebold et Zucc.) K.Koch	○	○	○	○	○	○	○
オミナエシ科 Valerianaceae									
575	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosifolia</i> Fisch. ex Trevir.							新潟県: 絶滅危惧 I 類 植栽?
576	オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i> (Thunb.) Juss.	○	○		○	○	○	
キキョウ科 Campanulaceae									
577	ソバナ	<i>Adenophora remotiflora</i> (Siebold et Zucc.) Miq.							
578	ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A.DC. var. <i>japonica</i> (Regel) H.Hara	○	○	○				
579	ヤマホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> Lam. var. <i>hondoensis</i> (Kitam.) Ohwi	○	○					
580	ツルニンジン	<i>Codonopsis lanceolata</i> (Siebold et Zucc.) Trautv.	○	○		○	○	○	
581	ミゾカクシ (アゼムシロ)	<i>Lobelia chinensis</i> Lour.	○	○		○	○	○	
582	タニギキョウ	<i>Peracarpa carnosae</i> (Wall.) Hook.f. et Thomson	○			○			
キク科 Compositae									
583	セイヨウノコギリソウ	<i>Achillea millefolium</i> L.							植栽?
584	ノブキ	<i>Adenocaulon himalaicum</i> Edgew.	○						
585	ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia</i> L.							要注意外来種
586	オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i> L.							要注意外来種
587	カワラハハコ	<i>Anaphalis margaritacea</i> (L.) Benth. et Hook.f. subsp. <i>yedoensis</i> (Franch. et Sav.) Kitam.		○		○			
588	チョウジギク	<i>Arnica montana</i> Makino							
589	ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H.Hara	○	○	○	○	○	○	○
590	オトコヨモギ	<i>Artemisia japonica</i> Thunb.							
591	ヒメヨモギ	<i>Artemisia lancea</i> Vaniot					○	○	
592	オオヨモギ	<i>Artemisia montana</i> (Nakai) Pamp.	○			○			
593	タマバンシロヨメナ	<i>Aster ageratoides</i> Turcz. var. <i>ageratoides</i> f. <i>ovalifolius</i> (Kitam.) Ohwi	○						
594	ゴマナ	<i>Aster glehnii</i> F.Schmidt var. <i>hondoensis</i> Kitam.	○	○	○	○	○	○	
595	ユウガギク	<i>Aster iinumae</i> Kitam.	○	○	○	○	○	○	※カントウヨメナとの関係について、今後の検討が必要
596	ノコンギク	<i>Aster microcephalus</i> (Miq.) Franch. et Sav. var. <i>ovatus</i> (Franch. et Sav.) Soejima et Mot.Ito	○	○			○	○	
597	ミヤマヨメナ	<i>Aster savatieri</i> Makino							植栽?
598	シラヤマギク	<i>Aster scaber</i> Thunb.				○		○	
599	アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i> L.	○	○	○	○	○	○	要注意外来種
600	タウコギ	<i>Bidens tripartita</i> L.							
601	ガンクビソウ	<i>Carpesium divaricatum</i> Siebold et Zucc. var. <i>divaricatum</i>	○			○			
602	サジガンクビソウ	<i>Carpesium glossophyllum</i> Maxim.							

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
603	トキンソウ	<i>Centipeda minima</i> (L.) A.Braun et Asch.	○	○	○	○	○	○	
604	オニアザミ	<i>Cirsium borealinipponense</i> Kitam.					○	○	
605	ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> Fisch. ex DC.	○	○		○	○	○	
606	カガノアザミ	<i>Cirsium kagamontanum</i> Nakai				○	○		
607	ナンブアザミ	<i>Cirsium nipponicum</i> (Maxim.) Makino var. <i>nipponicum</i>	○	○	○	○	○		
608	オオキンケイギク	<i>Coreopsis lanceolata</i> L.							特定外来種
609	ハルシヤギク	<i>Coreopsis tinctoria</i> Nutt.					○	○	外来種
610	ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i> (Benth.) S.Moore			○	○		○	外来種
611	ヤクシソウ	<i>Crepidastrum denticulatum</i> (Houtt.) J.H.Pak et Kawano		○					
612	アメリカカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i> (L.) Hassk.	○	○	○	○	○		外来種
613	タカサブロウ	<i>Eclipta thermalis</i> Bunge							
614	ダンドボロギク	<i>Erechtites hieraciifolius</i> (L.) Raf. ex DC.	○	○	○	○	○	○	外来種
615	ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.	○	○		○	○	○	要注意外来種
616	ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> L.	○	○		○	○	○	要注意外来種
617	ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i> L.	○	○	○	○	○	○	要注意外来種
618	オオアレチノギク	<i>Erigeron sumatrensis</i> Retz.		○					要注意外来種
619	チチコグサ	<i>Euchiton japonicus</i> (Thunb.) Anderb.	○			○		○	
620	ヨツバヒヨドリ	<i>Eupatorium glehnii</i> F.Schmidt ex Trautv.	○	○			○	○	
621	サワヒヨドリ	<i>Eupatorium lindleyanum</i> DC. var. <i>lindleyanum</i>	○			○	○	○	
622	ヒヨドリバナ(広義)	<i>Eupatorium makinoi</i> T.Kawahara et Yahara	○	○		○	○	○	
623	ハキダメギク	<i>Galinsoga quadriradiata</i> Ruiz et Pav.	○	○					外来種
624	キクイモ	<i>Helianthus tuberosus</i> L.	○		○	○			要注意外来種
625	ブタナ	<i>Hypochaeris radicata</i> L.						○	要注意外来種
626	オグルマ	<i>Inula britannica</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Kitam.							
627	ニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>dentatum</i>				○		○	○
628	ハナニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>nipponicum</i> (Nakai) J.H.Pak et Kawano var. <i>albiflorum</i> (Makino) Tzvelev f. <i>amplifolium</i> (Kitam.) H.Nakai et H.Ohashi	○	○	○	○	○	○	
629	オオジンバシリ	<i>Ixeris japonica</i> (Burm.f.) Nakai		○			○	○	
630	ノニガナ	<i>Ixeris polycephala</i> Cass.	○	○		○	○	○	新潟県:絶滅危惧Ⅱ類
631	イワニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i> A.Gray	○				○	○	
632	アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> L.	○	○	○	○	○	○	
633	ヤブタバコ	<i>Lapsanastrum humile</i> (Thunb.) J.H.Pak et K.Bremer	○	○	○	○	○	○	
634	センボンヤリ	<i>Leibnitzia anandria</i> (L.) Turcz.							
635	フランスギク	<i>Leucanthemum vulgare</i> Lam.						○	逸出?
636	メタカラコウ	<i>Ligularia stenocephala</i> (Maxim.) Matsum. et Koidz.							
637	オオニガナ	<i>Nabalus tanakae</i> Franch. et Sav. ex Y.Tanaka et Ono		○	○	○			新潟県:絶滅危惧Ⅱ類
638	モミジガサ	<i>Parasenecio delphinifolius</i> (Siebold et Zucc.) H.Koyama							
639	クルマバハグマ	<i>Pertya rigidula</i> (Miq.) Makino				○	○	○	
640	フキ	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	○	○	○	○	○	○	
641	コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Krylov	○		○	○	○	○	
642	ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i> (D.Don) Anderb.	○	○		○	○	○	
643	ヤマニガナ	<i>Pterocypsela elata</i> (Hemsl.) C.Shih		○	○				
644	オオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i> L.			○	○		○	特定外来種
645	ハンゴンソウ	<i>Senecio cannabifolius</i> Less.							

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
646	ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> L.							外来種
647	コメナモミ	<i>Sigesbeckia glabrescens</i> (Makino) Makino	○	○	○	○			
648	メナモミ	<i>Sigesbeckia pubescens</i> (Makino) Makino	○	○			○		
649	セイトカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.	○	○	○	○	○	○	要注意外来種
650	オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea</i> Aiton subsp. <i>serotina</i> (Kuntze) McNeill			○				要注意外来種
651	アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai ex H.Hara) Kitam. ex H.Hara	○	○		○	○	○	
652	オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i> (L.) Hill		○	○	○		○	外来種
653	ノゲシ (ハルノノゲシ)	<i>Sonchus oleraceus</i> L.	○	○			○	○	
654	オヤマボクチ	<i>Synurus pungens</i> (Franch. et Sav.) Kitam.		○			○	○	
655	セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F.H.Wigg.	○	○	○	○	○	○	要注意外来種
656	エゾタンポポ	<i>Taraxacum venustum</i> H.Koidz.	○	○	○	○			
657	サワオグルマ	<i>Tephrosia pierotii</i> (Miq.) Holub	○	○	○	○	○	○	
658	オオオナモミ	<i>Xanthium occidentale</i> Bertol.							
659	オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC.	○	○	○	○	○	○	
660	アカオニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC. subsp. <i>elstonii</i> (Hochr.) Babcock et Stebb.					○	○	
単子葉植物 MONOCOTYLEDONEAE									
オモダカ科 Alismataceae									
661	ヘラオモダカ	<i>Alisma canaliculatum</i> A.Braun et C.D.Bouché	○		○	○	○	○	
662	アギナシ	<i>Sagittaria aginashi</i> Makino							新潟県: 準絶滅危惧種 環境省: 準絶滅危惧種
663	オモダカ	<i>Sagittaria trifolia</i> L.	○	○			○	○	
664	クワイ	<i>Sagittaria trifolia</i> L. 'Caerulea'							逸出?
トチカガミ科 Hydrocharitaceae									
665	ヤナギスブタ	<i>Blyxa japonica</i> (Miq.) Maxim. ex Asch. et Gürke							新潟県: 絶滅危惧Ⅱ類
666	コカナダモ	<i>Elodea nuttallii</i> (Planch.) St. John							要注意外来種
667	ミズオオバコ	<i>Ottelia alismoides</i> (L.) Pers.							新潟県: 絶滅危惧Ⅱ類 環境省: 絶滅危惧Ⅱ類
ヒルムシロ科 Potamogetonaceae									
668	ヒルムシロ	<i>Potamogeton distinctus</i> A.Benn.			○	○	○		
669	フトヒルムシロ	<i>Potamogeton fryeri</i> A.Benn.				○			新潟県: 準絶滅危惧種
670	ホソバミズヒキモ	<i>Potamogeton octandrus</i> Poir. var. <i>octandrus</i>							
イバラモ科 Najadaceae									
671	ホッソモ	<i>Najas graminea</i> Delile						○	
ユリ科 Liliaceae									
672	ノビル	<i>Allium macrostemon</i> Bunge					○	○	
673	アサツキ	<i>Allium schoenoprasum</i> L. var. <i>foliosum</i> Regel		○			○	○	
674	ニラ	<i>Allium tuberosum</i> Rottler ex Spreng.		○	○	○			
675	ツルボ	<i>Barnardia japonica</i> (Thunb.) Schult. et Schult.f.				○	○	○	
676	オオウバユリ	<i>Cardiocrinum cordatum</i> (Thunb.) Makino var. <i>glehnii</i> (F.Schmidt) H.Hara	○	○	○	○	○	○	
677	ツバメオモト	<i>Clintonia udensis</i> Trautv. et C.A.Mey.							
678	イヌサフラン	<i>Colchicum autumnale</i> L.						○	栽培?
679	ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i> D.Don ex Schult. et Schult.f.	○	○	○	○	○	○	
680	チゴユリ	<i>Disporum smilacinum</i> A.Gray	○	○	○	○	○	○	
681	カタクリ	<i>Erythronium japonicum</i> Decne.	○	○	○	○			
682	コシノコバイモ	<i>Fritillaria koidzumiana</i> Ohwi	○	○		○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
683	シヨウジョウバカマ	<i>Helonias orientalis</i> (Thunb.) N.Tanaka	○	○	○	○	○	○	
684	ノカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>disticha</i> (Donn ex Ker Gawl.) M.Hotta							新潟県: 準絶滅危惧種
685	ヤブカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>kwanso</i> Regel	○	○	○	○	○	○	
686	トウギボウシ	<i>Hosta sieboldiana</i> (Lodd.) Engl.	○	○	○	○	○	○	
687	コバギボウシ	<i>Hosta sieboldii</i> (Paxton) J.W.Ingram var. <i>sieboldii</i> f. <i>spathulata</i> (Miq.) W.G.Schmid			○	○	○	○	
688	ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i> Lindl.	○	○		○	○	○	
689	コオニユリ	<i>Lilium leichtlinii</i> Hook.f. f. <i>pseudotigrinum</i> (Carrière) H.Hara et Kitam.	○		○	○	○	○	
690	マイヅルソウ	<i>Maianthemum dilatatum</i> (A.W.Wood) A.Nelson et J.F.Macbr.							
691	ノギラン	<i>Metanartheceum luteoviride</i> Maxim.	○		○		○	○	
692	キンコウカ	<i>Nartheceum asiaticum</i> Maxim.					○	○	
693	ツクバネソウ	<i>Paris tetrphylla</i> A.Gray					○	○	
694	ミヤマナルコユリ	<i>Polygonatum lasianthum</i> Maxim.	○			○	○	○	
695	オオナルコユリ	<i>Polygonatum macranthum</i> (Maxim.) Koidz.	○	○	○				
696	サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> L.	○						
697	タチシオデ	<i>Smilax nipponica</i> Miq.	○	○	○	○	○	○	
698	シオデ	<i>Smilax riparia</i> A.DC.	○		○				
699	タマガワホトギス	<i>Tricyrtis latifolia</i> Maxim.							
700	イワショウブ	<i>Triantha japonica</i> (Miq.) Baker					○	○	
701	エンレイソウ	<i>Trillium apetalon</i> Makino	○	○	○	○	○		
702	アオヤギソウ	<i>Veratrum maackii</i> Regel var. <i>parviflorum</i> (Maxim. ex Miq.) H.Hara				○	○	○	
ヤマノイモ科 Dioscoreaceae									
703	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
704	ウチワドコロ	<i>Dioscorea nipponica</i> Makino	○	○	○	○	○	○	
705	ナガイモ	<i>Dioscorea polystachya</i> Turcz.							逸出?
706	キクバドコロ	<i>Dioscorea septemloba</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
707	オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i> Makino	○	○	○	○	○	○	
ミズアオイ科 Pontederiaceae									
708	コナギ	<i>Monochoria vaginalis</i> (Burm.f.) C.Presl ex Kunth			○	○	○	○	
アヤメ科 Iridaceae									
709	ヒメヒオウギズイセン	<i>Crocasmia x crocosmiiflora</i> (Lemoine) N.E.Br.				○		○	外来種
710	ノハナショウブ	<i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto				○			
711	ヒメシャガ	<i>Iris gracilipes</i> A.Gray					○	○	新潟県: 準絶滅危惧種 環境省: 準絶滅危惧種
712	シャガ	<i>Iris japonica</i> Thunb.	○	○	○	○			
713	カキツバタ	<i>Iris laevigata</i> Fisch.					○		新潟県: 絶滅危惧II類 環境省: 準絶滅危惧種
714	キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i> L.			○	○			要注意外来種
イグサ科 Juncaceae									
715	イグサ (イ)	<i>Juncus decipiens</i> (Buchenau) Nakai	○	○	○	○	○	○	
716	アオコウガイゼキショウ	<i>Juncus papillosus</i> Franch. et Sav.					○	○	
717	コウガイゼキショウ	<i>Juncus prismatocarpus</i> R.Br. subsp. <i>leschenaultii</i> (J.Gay ex Laharpe) Kirschner			○	○	○	○	
718	クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.	○	○	○	○	○	○	
719	ハリコウガイゼキショウ	<i>Juncus wallichianus</i> Laharpe							
720	スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Miq. ex Kom.	○	○					
721	ヌカボシソウ	<i>Luzula plumosa</i> E.Mey. subsp. <i>plumosa</i>				○			
ツルクサ科 Commelinaceae									

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
722	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.	○	○	○	○	○	○	
723	イボクサ	<i>Murdannia keisak</i> (Hassk.) Hand.-Mazz.	○	○		○	○	○	
724	ムラサキツユクサ	<i>Tradescantia ohioensis</i> Raf.	○	○				○	栽培?
ホシクサ科 Eriocaulaceae									
725	ヒロハノイヌノヒゲ(広義) (ヒロハノイヌノヒゲ)	<i>Eriocaulon alpestre</i> Hook.f. et Thomson ex Koern.							
726	ホシクサ	<i>Eriocaulon cinereum</i> R.Br.						○	
727	イトイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon decemflorum</i> Maxim.						○	○
728	ニッポンイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon taquetii</i> Lecomte						○	○
イネ科 Gramineae									
729	ヒメヌカボ	<i>Agrostis canina</i> L.							
730	ヌカボ	<i>Agrostis clavata</i> Trin. var. <i>nukabo</i> Ohwi	○	○	○	○	○	○	
731	コヌカグサ	<i>Agrostis gigantea</i> Roth			○		○	○	外来種
732	スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol. var. <i>amurensis</i> (Kom.) Ohwi	○	○		○	○		
733	ハルガヤ	<i>Anthoxanthum odoratum</i> L.							外来種
734	コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	○	○	○	○	○	○	
735	トダシバ(広義)	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) Tanaka				○	○	○	
736	ヒメノガリヤス	<i>Calamagrostis hakonensis</i> Franch. et Sav.							
737	カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> L.	○				○		要注意外来種
738	メシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koeler	○			○	○	○	
739	アキメシバ	<i>Digitaria violascens</i> Link	○	○	○		○	○	
740	カリマタガヤ	<i>Dimeria ornithopoda</i> Trin. var. <i>tenera</i> (Trin.) Hack.					○		
741	アブラスキ	<i>Eccoilopus cotulifer</i> (Thunb.) A.Camus	○						
742	ケイヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.Beauv. var. <i>aristata</i> Gray	○	○		○	○	○	
743	イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.Beauv. var. <i>crus-galli</i>	○	○		○	○	○	
744	タイヌビエ	<i>Echinochloa oryzicola</i> (Vasing.) Vasing.				○	○		
745	オヒシバ	<i>Eleusine indica</i> (L.) Gaertn.	○	○		○	○		
746	カモジグサ	<i>Elymus tsukushiensis</i> Honda var. <i>transiens</i> (Hack.) Osada	○	○	○	○			
747	カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) P.Beauv.	○	○		○	○	○	
748	コスズメガヤ	<i>Eragrostis minor</i> Host					○		外来種
749	ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i> Steud.	○		○	○	○	○	
750	ナルコビエ	<i>Eriochloa villosa</i> (Thunb.) Kunth	○			○			
751	トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud.			○		○		
752	ドジョウツナギ	<i>Glyceria ischyronoura</i> Steud.			○				
753	ヒロハノドジョウツナギ	<i>Glyceria leptolepis</i> Ohwi							新潟県: 準絶滅危惧種
754	ウンノシツペイ	<i>Hemarthria sibirica</i> (Gandog.) Ohwi	○	○					
755	チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Raeusch. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Pilg.	○			○	○	○	
756	チゴザサ	<i>Isachne globosa</i> (Thunb.) Kuntze			○	○	○	○	
757	アシカキ	<i>Leersia japonica</i> (Honda) Makino ex Honda							
758	サヤヌカグサ	<i>Leersia sayanuka</i> Ohwi	○			○			
759	ササガヤ	<i>Leptatherum boreale</i> (Ohwi) C.H.Chen, C.S.Kuoh et Veldkamp var. <i>japonicum</i> (Miq.) Ibaragi et Yonek.	○		○			○	
760	アゼガヤ	<i>Leptochloa chinensis</i> (L.) Nees							
761	キタササガヤ	<i>Microstegium japonicum</i> (Miq.) Koidz. var. <i>boreale</i> (Ohwi) Ohwi							
762	ミヤマササガヤ	<i>Microstegium nudum</i> (Trin.) A.Camus							
763	アシボン(広義)	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A.Camus	○		○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
764	ヒメアシボン	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A.Camus f. <i>wildenowianum</i> (Nees) Osada							
765	オオヒゲナガカリヤスモドキ	<i>Miscanthus intermedius</i> (Honda) Honda			○		○	○	
766	オギ	<i>Miscanthus sacchariflorus</i> (Maxim.) Benth.							
767	ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson	○	○	○	○	○	○	
768	カリヤス	<i>Miscanthus tinctorius</i> (Steud.) Hack.					○	○	
769	ヌマガヤ	<i>Moliniopsis japonica</i> (Hack.) Hayata				○	○	○	
770	ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i> Steud.					○	○	
771	チヂミザサ(広義)	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult.	○	○		○	○	○	
772	ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.	○	○	○	○	○	○	
773	クサキビ	<i>Panicum brevifolium</i> L.	○				○		
774	オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i> Michx.	○		○	○			外来種
775	スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth ex Steud.	○			○	○	○	
776	チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.	○	○	○	○	○	○	
777	クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i> L.				○	○	○	
778	ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.	○	○	○	○	○	○	
779	ツルヨシ	<i>Phragmites japonicus</i> Steud.			○	○	○	○	
780	ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> Steud.			○				
781	スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> L.	○	○	○	○	○	○	
782	ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i> L. subsp. <i>pratensis</i>							外来種
783	イチゴツナギ	<i>Poa sphondylodes</i> Trin.							
784	ハイヌメリグサ	<i>Sacciolepis spicata</i> (L.) Honda ex Masam. var. <i>spicata</i>	○	○		○	○	○	
785	チシマザサ	<i>Sasa kurelensis</i> (Rupr.) Makino et Shibata	○	○	○	○	○	○	
786	チマキザサ	<i>Sasa palmata</i> (Lat.-Marl. ex Burb.) E.G.Camus	○	○	○	○	○	○	
787	クマイザサ	<i>Sasa senanensis</i> (Franch. et Sav.) Rehder			○	○			
788	オニウシノケグサ	<i>Schedonorus phoenix</i> (Scop.) Holub					○		要注意外来種
789	ヒロハノウシノケグサ	<i>Schedonorus pratensis</i> (Huds.) P.Beauv.							外来種
790	アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i> R.A.W.Herrm.	○	○		○	○	○	
791	アワ	<i>Setaria italica</i> (L.) P.Beauv.							植栽?
792	コツブキンエノコロ	<i>Setaria pallidifusca</i> (Schumach.) Stapf et C.E.Hubb.						○	
793	キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i> (Poir.) Roem. et Schult.	○	○		○	○	○	
794	ムラサキエノコロ	<i>Setaria viridis</i> (L.) P.Beauv. f. <i>miseria</i> Honda						○	
795	ミヤマアブラスキ	<i>Spodiopogon depauperatus</i> Hack.					○		
796	カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	○	○				○	
797	ユキクラヌカボ	<i>Agrostis hideoi</i> Ohwi			○				
798	ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i> (L.) C.C.Gmel.							
799	マコモ	<i>Zizania latifolia</i> (Griseb.) Turcz. ex Stapf				○			
800	シバ	<i>Zoysia japonica</i> Steud.		○	○	○	○	○	
サトイモ科 Araceae									
801	ショウブ	<i>Acorus calamus</i> L.	○	○		○	○	○	
802	セキショウ	<i>Acorus gramineus</i> Sol. ex Aiton			○				
803	マムシグサ	<i>Arisaema japonicum</i> Blume	○	○	○	○	○	○	
804	ヒロハテンナンショウ	<i>Arisaema ovale</i> Nakai var. <i>sadoense</i> (Nakai) J.Murata	○	○	○	○		○	
805	ウラシマソウ	<i>Arisaema thunbergii</i> Blume subsp. <i>urashima</i> (H.Hara) H.Ohashi et J.Murata							
806	ミズバショウ	<i>Lysichiton camtschaticense</i> (L.) Schott		○		○			

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
807	カラスビシャク	<i>Pinellia ternata</i> (Thunb.) Breitenb.	○	○	○	○	○	○	
808	ヒメザゼンソウ	<i>Symplocarpus nipponicus</i> Makino		○	○	○	○		
809	ザゼンソウ	<i>Symplocarpus renifolius</i> Schott ex Tzvelev					○	○	新潟県:絶滅危惧Ⅱ類
ウキクサ科 Lemnaceae									
810	コウキクサ	<i>Lemna minor</i> L.	○						
811	アオウキクサ	<i>Lemna aoukikusa</i> Beppu et Murata				○			
812	ウキクサ	<i>Spirodela polyrrhiza</i> (L.) Schleid.			○		○	○	
ミクリ科 Sparganiaceae									
813	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i> Rothert							新潟県:準絶滅危惧種 環境省:準絶滅危惧種
814	ミクリ	<i>Sparganium erectum</i> L.	○						
ガマ科 Typhaceae									
815	ガマ	<i>Typha latifolia</i> L.	○	○	○	○	○	○	
カヤツリグサ科 Cyperaceae									
816	ウキヤガラ	<i>Bolboschoenus fluviatilis</i> (Torr.) Soják subsp. <i>yagara</i> (Ohwi) T.Koyama							
817	ショウジョウスゲ	<i>Carex blepharicarpa</i> Franch.	○	○	○		○	○	
818	ハリガネスゲ	<i>Carex capillacea</i> Boott					○		
819	ヒメカンスゲ	<i>Carex conica</i> Boott	○			○			
820	ナルコスゲ	<i>Carex curvicolis</i> Franch. et Sav.			○		○	○	
821	カサスゲ	<i>Carex dispalata</i> Boott	○	○	○	○			
822	ヤマテキリスゲ	<i>Carex flabellata</i> H.Lév. et Vaniot	○				○		
823	オクノカンスゲ	<i>Carex foliosissima</i> F.Schmidt	○		○	○	○		
824	アイズスゲ	<i>Carex hondoensis</i> Ohwi	○	○	○	○			
825	ミヤマジュズスゲ	<i>Carex dissitiflora</i> Franch.			○				
826	カワラスゲ	<i>Carex incisa</i> Boott				○			
827	ヒロバスゲ	<i>Carex insanae</i> Koidz. var. <i>insanae</i>			○	○			
828	アオバスゲ	<i>Carex insanae</i> Koidz. var. <i>papillatilis</i> (Ohwi) Ohwi							
829	ジュズスゲ	<i>Carex ischnostachya</i> Steud.	○	○	○	○			
830	ヒゴクサ	<i>Carex japonica</i> Thunb.	○		○	○	○	○	
831	アオスゲ	<i>Carex leucochlora</i> Bunge			○		○		
832	ゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq.	○	○	○	○	○	○	
833	ピロードスゲ	<i>Carex miyabei</i> Franch.	○	○	○		○	○	
834	ヒメシラスゲ	<i>Carex mollicula</i> Boott	○	○		○	○		
835	ミヤマカンスゲ	<i>Carex multifolia</i> Ohwi	○	○	○	○	○	○	
836	ミノボロスゲ	<i>Carex nubigena</i> D.Don ex Tillich et Taylor subsp. <i>albata</i> (Boott ex Franch. et Sav.) T.Koyama			○	○	○	○	
837	ミヤマシラスゲ	<i>Carex olivacea</i> Boott subsp. <i>confertiflora</i> (Boott) T.Koyama	○	○		○	○	○	
838	カワズスゲ	<i>Carex omiana</i> Franch. et Sav. var. <i>monticola</i> Ohwi						○	
839	オタルスゲ	<i>Carex otaruensis</i> Franch.							新潟県:準絶滅危惧種
840	ナガエスゲ	<i>Carex otayae</i> Ohwi					○		
841	ヒメスゲ	<i>Carex oxyandra</i> (Franch. et Sav.) Kudô							
842	コジュズスゲ	<i>Carex parviflora</i> Boott var. <i>macrogloussa</i> (Franch. et Sav.) Ohwi			○	○	○	○	
843	グレーンスゲ	<i>Carex parviflora</i> Boott var. <i>parviflora</i>	○	○	○		○	○	
844	ヒメゴウソ	<i>Carex phacota</i> Spreng.							
845	タヌキラン	<i>Carex podogyna</i> Franch. et Sav.	○	○	○	○	○	○	
846	シラコスゲ	<i>Carex rhizopoda</i> Maxim.							

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
847	サドスゲ	<i>Carex sadoensis</i> Franch.	○		○	○	○	○	
848	アズマナルコ	<i>Carex shimidzensis</i> Franch.	○	○		○	○	○	
849	タガネソウ	<i>Carex siderosticta</i> Hance		○	○	○	○	○	
850	コシノホンモンジスゲ	<i>Carex stenostachys</i> Franch. et Sav. var. <i>ikegamiana</i> T.Koyama	○	○					
851	アゼスゲ	<i>Carex thunbergii</i> Steud.							
852	オオタヌキラン	<i>Carex x caudatifrons</i> Akiyama	○						
853	チャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i> Maxim.	○	○		○			
854	ヒメクゲ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Sav.) T.Koyama	○	○		○	○	○	
855	タマガヤツリ	<i>Cyperus difformis</i> L.	○	○			○		
856	ヒナガヤツリ	<i>Cyperus flaccidus</i> R.Br.	○				○		
857	アゼガヤツリ	<i>Cyperus flavidus</i> Retz.							
858	コアゼガヤツリ	<i>Cyperus haspan</i> L. var. <i>tuberiferus</i> T.Koyama							
859	コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i> L.	○	○	○	○			
860	カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i> Steud.	○	○	○	○	○	○	
861	アオガヤツリ	<i>Cyperus nipponicus</i> Franch. et Sav.							
862	ウシクゲ	<i>Cyperus orthostachyus</i> Franch. et Sav.	○		○		○		
863	カワラスガナ	<i>Cyperus sanguinolentus</i> Vahl				○	○	○	
864	ミズガヤツリ	<i>Cyperus serotinus</i> Rottb.							
865	マツバイ	<i>Eleocharis acicularis</i> (L.) Roem. et Schult. var. <i>longiseta</i> Svenson						○	
866	ハリイ	<i>Eleocharis congesta</i> D.Don var. <i>japonica</i> (Miq.) T.Koyama					○	○	
867	クログワイ	<i>Eleocharis kuroguwai</i> Ohwi		○			○	○	
868	シカクイ	<i>Eleocharis wichurae</i> Boeck.	○				○		
869	サギスゲ	<i>Eriophorum gracile</i> K.Koch							新潟県：準絶滅危惧種
870	コアゼテンツキ	<i>Fimbristylis aestivalis</i> (Retz.) Vahl							
871	ヒメヒラテンツキ	<i>Fimbristylis autumnalis</i> (L.) Roem. et Schult.	○			○	○	○	
872	テンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i> (L.) Vahl var. <i>tentsuki</i> T.Koyama				○		○	
873	ヒデリコ	<i>Fimbristylis littoralis</i> Gaudich.	○			○	○	○	
874	ヤマイ	<i>Fimbristylis subbispicata</i> Nees et Meyen	○				○	○	
875	メアゼテンツキ	<i>Fimbristylis velata</i> R.Br.							
876	ヒンジガヤツリ	<i>Lipocarpha microcephala</i> (R.Br.) Kunth			○	○	○		
877	イトイヌノハナヒゲ	<i>Rhynchospora faberi</i> C.B.Clarke					○	○	
878	コイヌノハナヒゲ	<i>Rhynchospora fujiana</i> Makino					○	○	
879	ホタルイ	<i>Schoenoplectiella hotarui</i> (Ohwi) J.D.Jung et H.K.Choi	○		○	○	○	○	
880	カンガレイ	<i>Schoenoplectiella triangulata</i> (Roxb.) J.D.Jung et H.K.Choi	○	○		○			
881	シカクホタルイ	<i>Schoenoplectiella x trapezoidea</i> (Koidz.) J.D.Jung et H.K.Choi							
882	イヌホタルイ	<i>Schoenoplectus juncooides</i> (Roxb.) Palla					○		
883	シズイ	<i>Schoenoplectus nipponicus</i> (Makino) Soják							新潟県：準絶滅危惧種
884	フトイ	<i>Schoenoplectus tabernaemontani</i> (C.C.Gmel.) Palla			○	○			
885	サンカクイ	<i>Schoenoplectus triqueter</i> (L.) Palla	○			○		○	
886	タイワンヤマイ	<i>Schoenoplectus wallichii</i> (Nees) T.Koyama							
887	コマツカサススキ	<i>Scirpus fuirenooides</i> Maxim.		○			○	○	
888	アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i> Boeck. f. <i>concolor</i> (Maxim.) Ohwi	○	○	○	○	○	○	
ショウガ科 Zingiberaceae									
889	ミョウガ	<i>Zingiber mioga</i> (Thunb.) Roscoe	○	○	○	○	○	○	

No.	和名	学名	田河川		平地山		小深沢		備考
			2015	2016	2015	2016	2015	2016	
ラン科 Orchidaceae									
890	ギンラン	<i>Cephalanthera erecta</i> (Thunb.) Blume							
891	サイハイラン	<i>Cremastra appendiculata</i> (D.Don) Makino var. <i>variabilis</i> (Blume) I.D.Lund	○	○	○	○	○		
892	シュンラン	<i>Cymbidium goeringii</i> (Rchb.f.) Rchb.f.		○	○		○	○	
893	サワラン	<i>Eleorchis japonica</i> (A.Gray) F.Maek.							新潟県:絶滅危惧Ⅰ類
894	カキラン	<i>Epipactis thunbergii</i> A.Gray					○	○	
895	オニノヤガラ	<i>Gastrodia elata</i> Blume							
896	アケボノシュスラン	<i>Goodyera foliosa</i> (Lindl.) Benth. ex C.B.Clarke var. <i>laevis</i> Finet		○	○				
897	ミヤマウズラ	<i>Goodyera schlechtendaliana</i> Rchb.f.							
898	ジガバチソウ	<i>Liparis krameri</i> Franch. et Sav.							
899	クモキリソウ	<i>Liparis kumokiri</i> F.Maek.				○	○	○	
900	コケイラン	<i>Oreorchis patens</i> (Lindl.) Lindl.							
901	ミズチドリ	<i>Platanthera hologlottis</i> Maxim.							新潟県:絶滅危惧Ⅱ類
902	ノヤマトンボ (オオバノトンボソウ)	<i>Platanthera minor</i> (Miq.) Rchb.f.							
903	オオヤマサギソウ	<i>Platanthera sachalinensis</i> F.Schmidt					○		
904	トンボソウ	<i>Platanthera ussuriensis</i> (Regel et Maack) Maxim.							
905	トキソウ	<i>Pogonia japonica</i> Rchb.f.							新潟県:絶滅危惧Ⅰ類 環境省:準絶滅危惧種
906	ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M.Bieb.) H.Hara	○			○	○	○	
全体計 142科 906種		2015年度、2016年度 確認種合計	438	411	371	445	460	438	
		個所別 確認種合計	111科 510種		112科 518種		113科 512種		